

# カサレアル 技術研修サービスのご案内

(定期開催コース -2012年4月～2012年9月-)

2012年度 上期



## カサレアルの技術教育の特徴

Web開発のインフラ技術がJava/PHP/Rubyに移りつつある中、Java/PHP/Rubyの教育の多くは講義や理論を中心としたものがほとんどで、実際のWeb開発現場に適した実践的な教育が少ないのが現状です。

カサレアルの技術教育サービスは、弊社開発部門で実証済みの使用頻度の高い技術を優先した研修を実施しています。そのため、標準技術仕様の解説にとどまらず、開発現場からのフィードバックに基づく実開発に即した観点からのアプローチを取り入れた研修を実施します。



## 目次

コースフロー	.....	3
開催スケジュール	.....	9
コース一覧	.....	13
コース詳細	.....	21
研修会場地図	.....	46
お申込について	.....	48

# コースフロー

## Course flow

分野ごとのコースフローをご案内します。

### 【分野一覧】

- ・プログラミング実装
  - Java・Webアプリケーション開発
  - Androidアプリケーション開発
  - 組み込み・デバイスドライバ開発
  - iPhoneアプリケーション開発
  - Webアプリケーション開発(非Java)
- ・データベース
- ・ソフトウェアエンジニアリング
- ・メソロジ(分析設計)
- ・プロジェクトマネジメント
- ・コミュニケーション
- ・ネゴシエーション
- ・リーダーシップ
- ・問題発見解決

# コースフロー

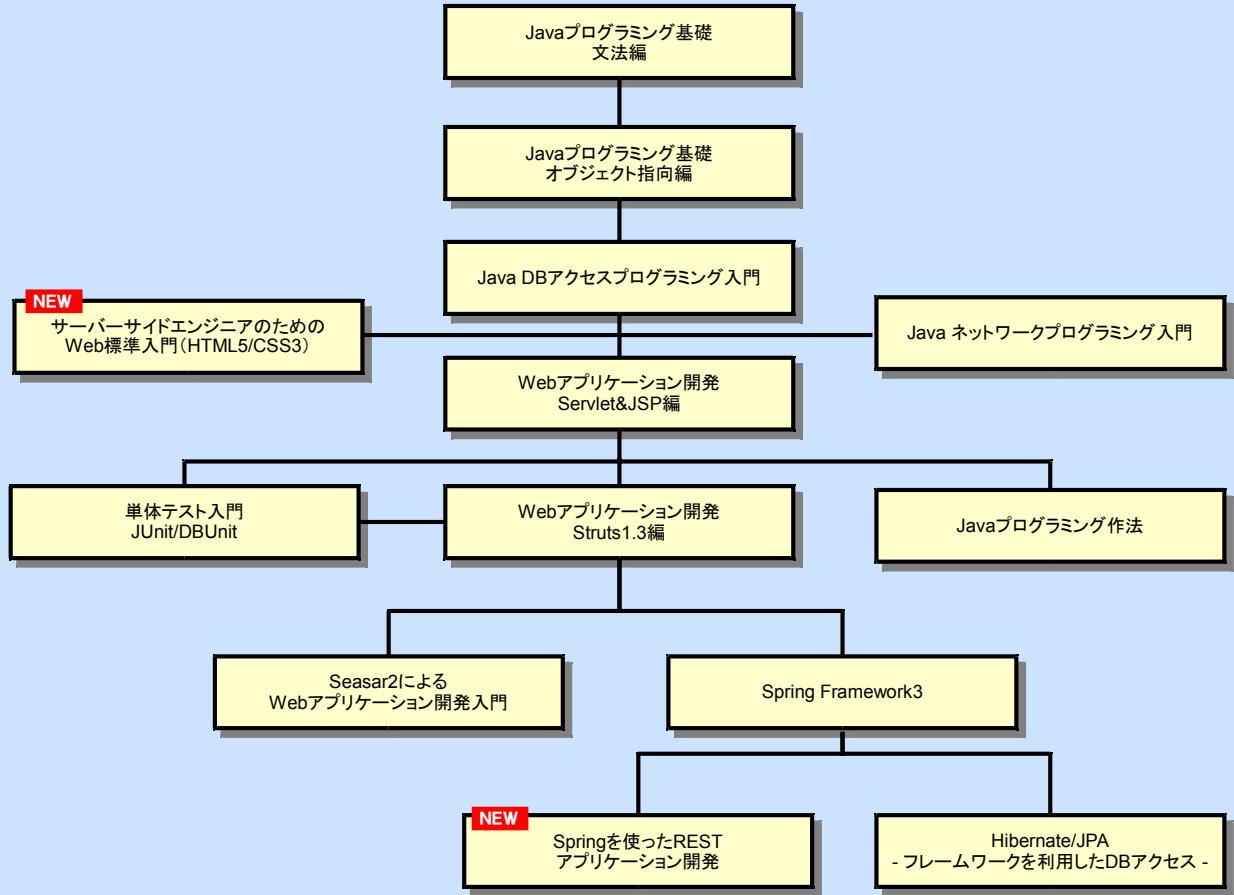
コースフロー

スケジュール

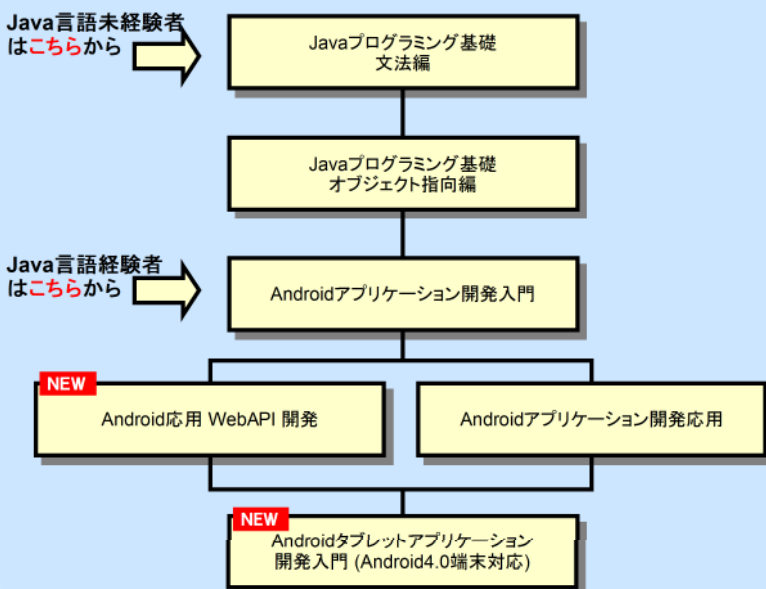
コース一覧

コース詳細

## プログラミング実装 - Java・Webアプリケーション開発 -



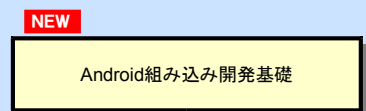
## - Androidアプリケーション開発 -



## - iPhoneアプリケーション開発 -

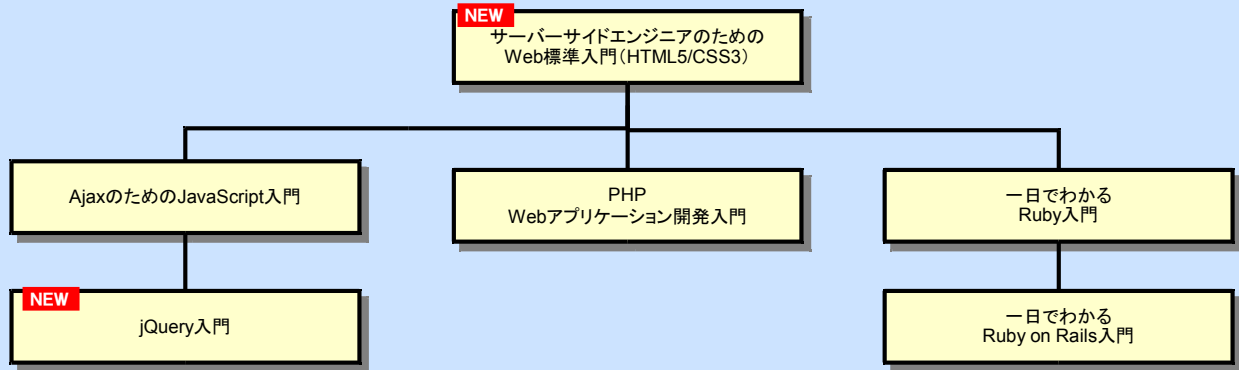


## - 組み込み・デバイスドライバ開発 -



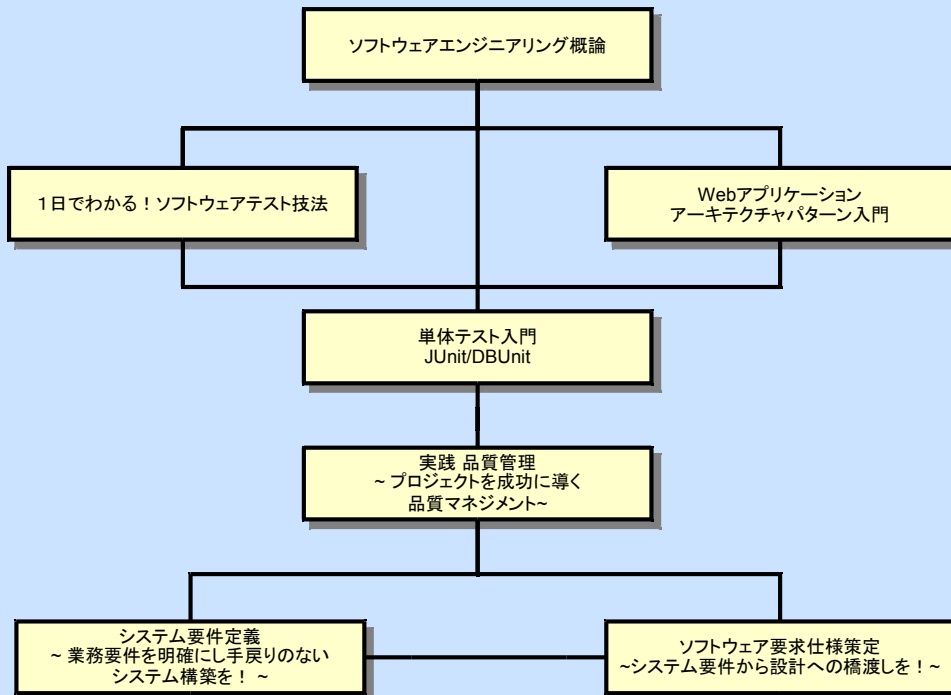
# コースフロー

## - Webアプリケーション開発(非Java系) -

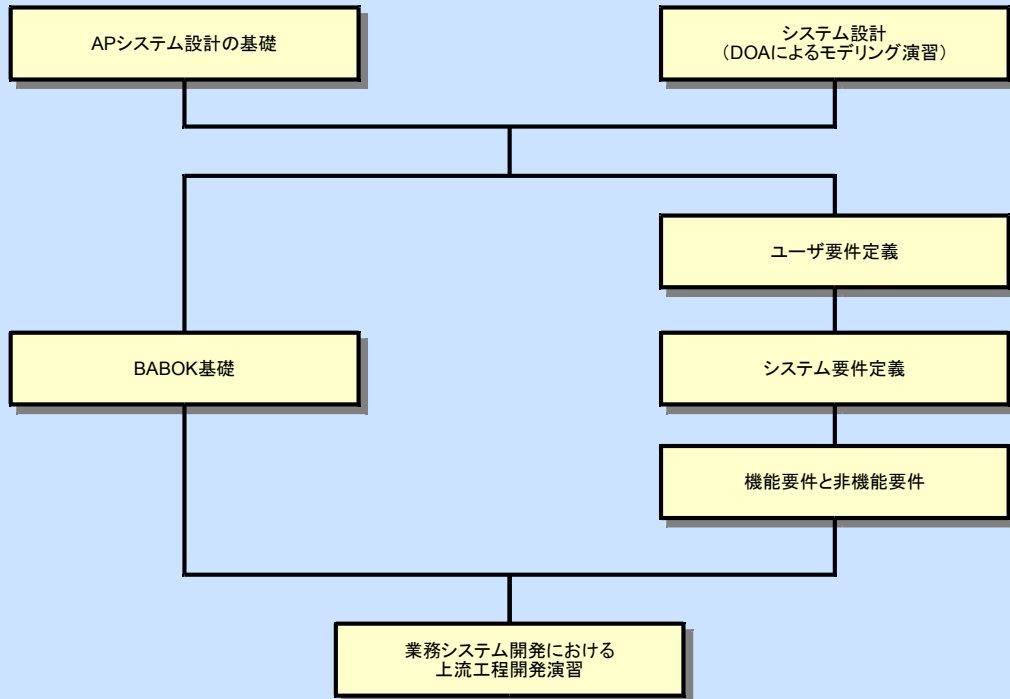


コースフロー  
スケジュール  
コース一覧  
コース詳細

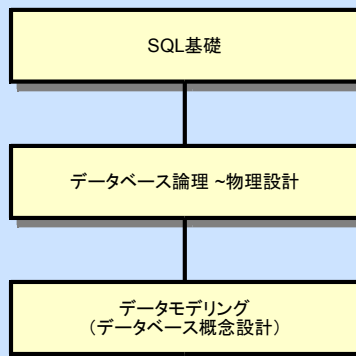
## ソフトウェアエンジニアリング



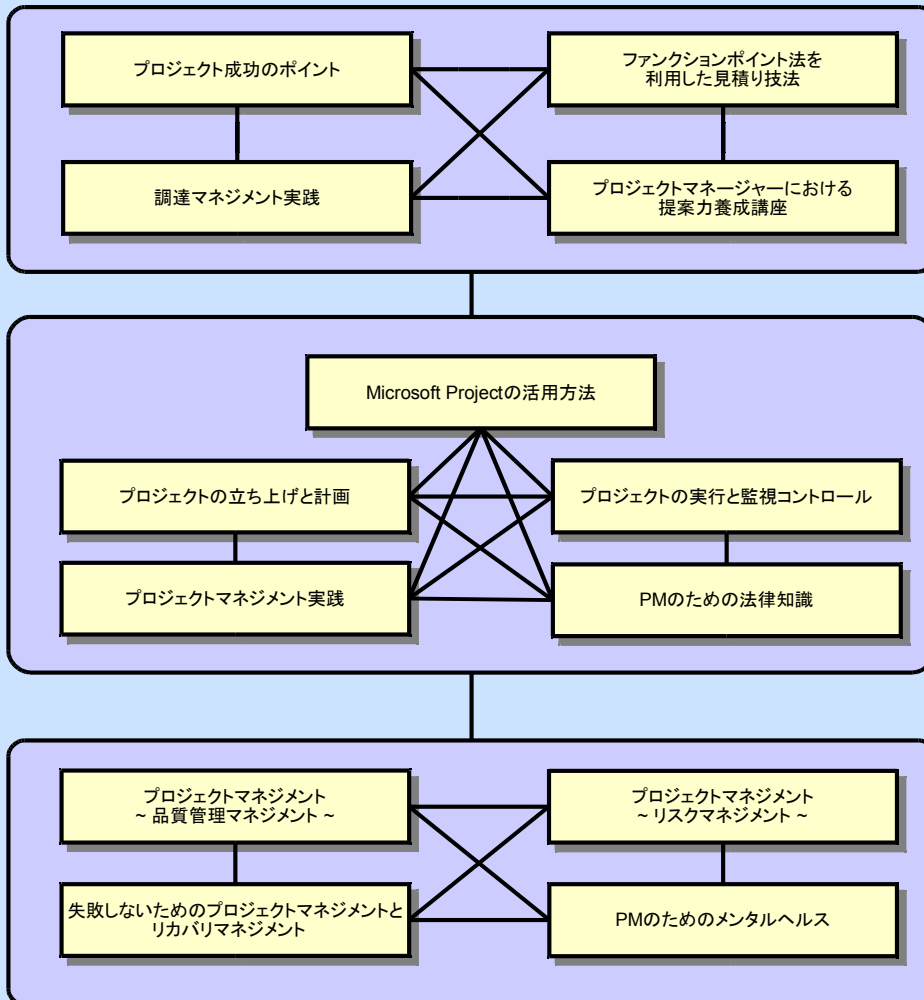
## メソロジ(分析設計)



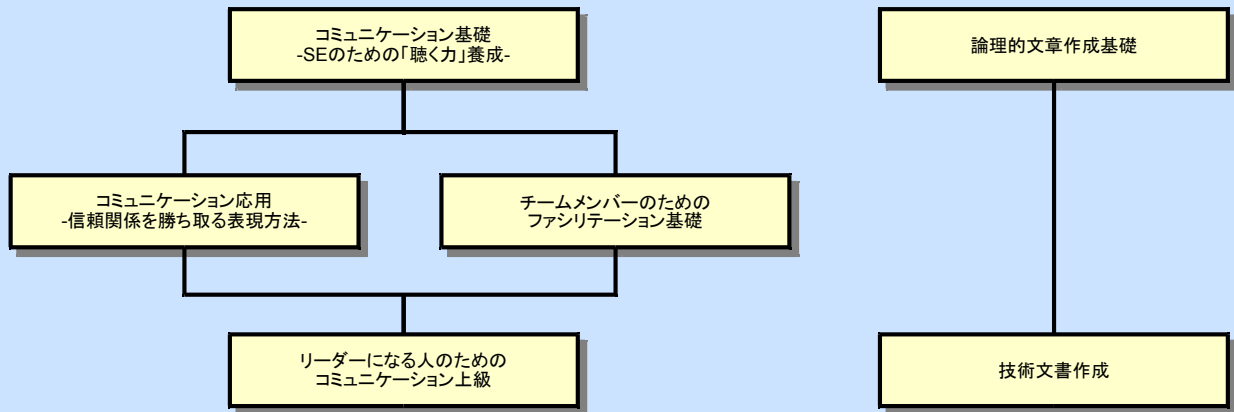
## データベース



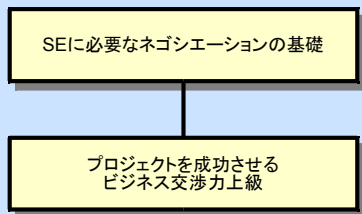
# プロジェクトマネジメント



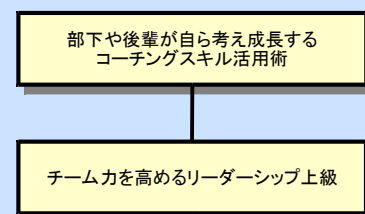
## コミュニケーション



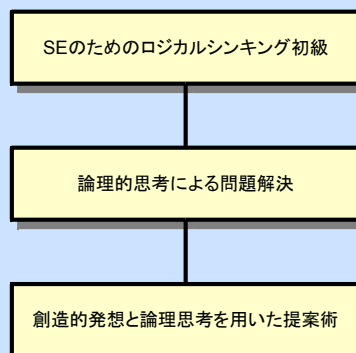
## ネゴシエーション



## リーダーシップ



## 問題発見解決



# Calendar

スケジュール

2012年度上期(4月～9月)開催予定  
コースをカレンダー形式にて  
ご案内します。

# 開催スケジュール

(2012年4月/5月)

コースフロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

						3/31
4/1	2	3 Javaプログラミング基礎 文法編 PHP Webアプリケーション開発入門	4	5 Javaプログラミング基礎 オブジェクト指向編 ...Ruby入門	6 ...Ruby on Rails	7
8	9	10	11	12 SQL基礎 実践 品質管理 -プロジェクトを成功に導く...	13	14
15	16 Java DBアクセスプログラミング入門	17	18 Webアプリケーション開発 Servlet&JSP AjaxのためのJavaScript入門	19	20	21
22	23	24 プロジェクトの実行と監視コントロール	25 Androidタブレットアプリケーション開発入門	26	27	28
29	30	5/1	2	3	4	5
6	7	8 システム要件定義・業務要件を明確にし手戻り...	9	10 Androidアプリケーション開発入門 ソフトウェア要求仕様策定	11	12
13	14 ソフトウェアテスト技法	15	16	17 ソフトウェアエンジニアリング概論 技術文書作成	18	19
20	21 論理的文書作成基礎	22	23	24 プロジェクトマネージャーにおける提案力養成講座	25	26
27	28	29 部下や後輩が...コーチングスキル活用術	30 Android応用 WebAPI開発	31		

					6/1 ファンクションポイント	2
3	4 ユーザ要求定義	5	6	7 SEのためのロジカルシンキング初級 プロジェクトマネジメント実践	8	9
10	11 システム要件定義-業務要件を明確にし手戻り…	12 システム要件定義	13 プロジェクトの立ち上げと計画	14 チーム力を高めるリーダーシップ上級	15	16
17	18 ソフトウェアエンジニアリング概論 リカバリマネジメント	19 SEに必要なネゴシエーションの基礎	20 AjaxのためのJavaScript入門 実践 品質管理-プロジェクトを成功に導く品質…	21 Androidアプリケーション開発応用 機能要求と非機能要求	22	23
24	25 ソフトウェア要求仕様策定-システム要件から… 創造的発想と論理思考を用いた提案術	26	27 ソフトウェアテスト技法	28 Android組み込み開発基礎	29	30
7/1	2	3 コミュニケーション応用-信頼関係を勝ち取る…	4 PMのための法律知識	5 Android応用 WebAPI開発 プロジェクトマネジメント-品質マネジメント-	6	7
8	9 データベース論理~物理設計 PM...メンタルヘルス	10 SEのためのロジカルシンキング初級	11	12 Androidタブレットアプリケーション開発入門	13	14
15	16 海の日	17	18	19 論理思考による課題解決 Androidアプリケーション開発入門	20	21
22	23 プロジェクトマネージャー…提案力養成講座	24 コミュニケーション入門-SEのための聴く力養成-	25	26 Androidアプリケーション開発応用 プロジェクトを成功させるビジネス交渉力上級	27	28
29	30 Javaプログラミング入門 文法編	31				

コースフロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

# 開催スケジュール

(2012年8月/9月)

コースフロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

			8/1 Javaプログラミング基礎 オブジェクト指向編	2 プロジェクトマネジメント-リスクマネジメント-	3	4
5	6 SQL基礎 データモデリング (データベース概念設計)	7 PMのための法律知識	8 Java DBアクセスプログラミング入門	9 SEIに必要なネゴシエーションの基礎	10 Web標準… HTML5…	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20 Java ネットワークプログラミング入門 単体テスト入門 -JUnit/DBUnit- リーダーになる人のためのコミュニケーション上級	21	22 Webアプリケーション開発 Servlet&JSP編 ファンクションポイント…	23 Microsoft Projectの活用方法	24	25
26	27 Webアプリケーション開発 Struts1.3編 プロジェクト成功のポイント 技術文書作成	28	29	30 プロジェクトの立ち上げと計画	31	9/1
2	3	4 Javaプログラミング基礎 文法編 jQuery入門 ITベンダ管理の要点 チーム力を高めるリーダーシップ上級	5	6 Javaプログラミング基礎 オブジェクト指向編 Spring Framework3入門 Android応用 WebAPI開発 システム設計 DOAIによるモデリング演習 BABOK基礎	7	8
9	10 Java DBアクセスプログラミング入門 論理思考による課題解決 プロジェクトを成功させるビジネス交渉力上級	11	12 Springを使ったRESTアプリケーション開発 Webアプリケーション開発 Servlet&JSP編 チームメンバーのためのファシリテーション基礎	13	14	15
16	17	18 Webアプリケーション開発 Struts1.3編 APシステム設計の基礎	19	20 Seasar2!によるWebアプリケーション開発入門	21	22
23	24	25 Javaプログラミング作法 -Effective JavaとFindBugs…	26	27 Androidアプリケーション開発応用 プロジェクトの実行と監視コントロール	28	29

# CourseGuide

コース一覧

カサレアルにて開催可能な  
コースを一覧形式にてご案内  
いたします。

# コース一覧

コースロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

- Java・Webアプリケーション開発 -				
Javaプログラミング基礎 文法編	2日間	9:30 ~ 17:00	Javaの基本文法や、制御構文、基本的なクラスライブラリについて学習します。プログラミング未経験でもわかりやすい講義でプログラムを作成するための基本を習得することができます。受講される方には一人一台のノートPCをお貸しし、ハンズオン演習を織り交ぜた「身につく」講義を行います。	4月3日(火) ~ 4日(水) 7月30日(月) ~ 31日(火) 9月4日(火) ~ 5日(水)
	63,000円	御殿山・お台場		
Javaプログラミング基礎 オブジェクト指向編	2日間	9:30 ~ 17:00	Javaのオブジェクト指向プログラミング言語としての特徴を中心とした学習します。オブジェクト指向なJavaプログラムを作成するための基本を習得することができます。受講される方には一人一台のノートPCをお貸しし、ハンズオン演習を織り交ぜた「身につく」講義を行います。	4月5日(木) ~ 6日(金) 8月1日(水) ~ 2日(木) 9月6日(木) ~ 7日(金)
	63,000円	御殿山・お台場		
Java DBアクセス プログラミング入門	2日間	10:00 ~ 17:00	リレーショナルデータベース管理システムにアクセスするJavaプログラムの基礎知識と開発方法を習得します。JDBC APIの基本から解説し、DataAccessObject(DAO)パターンの設計まで解説します。また、JDBCにおけるトランザクション制御の方法も解説し、即実践で活用できる応用技術も習得します。	4月16日(月) ~ 17日(火) 8月8日(水) ~ 9日(木) 9月10日(木) ~ 11日(金)
	84,000円	御殿山		
Java ネットワーク プログラミング入門	2日間	10:00 ~ 17:00	このコースは、ネットワークプログラムが初めての方向けの丁寧な講義と、基礎的な書き方を理解する演習と自ら考えついでいく二つのタイプの演習により、Javaを使ったネットワークプログラミングの基礎を体系的に習得する事ができる研修となっています。 主要なプロトコルを利用するネットワークアプリケーション(httpサーバーとのやりとり、メールの送信、独自プロトコルの構築など)を作成する方法を、実機演習を通じて学んでいきます。ネットワークアプリケーションを自らで作成していくことで、ネットワーク自体の動作も詳細に見ることができ、実感を持った理解をネットワークに対して持つ事が出来ます。	8月20日(月) ~ 21日(火)
	84,000円	御殿山・品川		
Javaプログラミング作法 -Effective Javaの理解と FindBugsの活用-	2日間	10:00 ~ 17:00	Javaプログラミングにおいて、「読みやすく」「わかりやすく」「誤りに陥りにくい」コーディングを行う事は品質の高いプロフェッショナルな仕事を行う上で重要です。このコースでは、脱初心者を目指す方のために、カサレアルが数々の開発実績から得たノウハウを伝授し、質の高いJavaプログラムを作成する方法を習得することができます。	9月25日(火) ~ 26日(水)
	84,000円	御殿山		
Webアプリケーション開発 Servlet&JSP編	3日間	10:00 ~ 17:00	Java言語を用いたWebアプリケーションの開発技術であるServletとJSPの基礎知識と開発方法を学習します。またEclipseを使ってWebアプリケーションの開発方法やセッション管理、データベース接続機能を利用した簡単なアプリケーションを作成することで実践的な開発エッセンスが学べます。さらにMVCモデル設計についても解説し、即実践で活用できる応用技術も習得します。	4月18日(水) ~ 20日(金) 8月22日(水) ~ 24日(金) 9月12日(水) ~ 14日(金)
	110,250円	品川		
Webアプリケーション開発 Struts1.3編	2日間	10:00 ~ 17:00	Strutsは、MVCモデルアーキテクチャを採用した完成度の高いシンプルなWebアプリケーションフレームワークです。Webアプリケーションに必須の機能を標準装備し、開発効率を向上させます。このコースでは、Strutsの動作原理を理解し、高品質・低コストなWebアプリケーション開発手法を習得することができます。	8月27日(月) ~ 28日(火) 9月18日(火) ~ 19日(水)
	84,000円	御殿山		
Spring Framework 3 入門	2日間	10:00 ~ 17:00	Spring Frameworkの概要(Springのコアコンセプト、Springの導入事例)とDI(Dependency Injection)やAOP(Aspect Oriented Programming)といったSpringの特徴を理解し、Springの便利な機能や、他のフレームワーク(Struts 1、Hibernateなど)との連携方法を修得します。これにより高度で応用的なアプリケーションを最新の技術によって組み上げる手法を体得することができます。	9月6日(木) ~ 7日(金)
	84,000円	御殿山		
<b>NEW</b> Springを使ったREST アプリケーション開発	2日間	10:00 ~ 17:00	RESTアプリケーション概要を理解し、Spring Frameworkによる実際のRESTサービス開発に必要な環境と実装方法や、RESTサービスのクライアント側からのアクセス方法を修得します。これにより、Webサービスをクライアント・サーバの両面から構築できる手法を体得します。	9月12日(水) ~ 13日(木)
	84,000円	品川		
Seasar2によるWebアプリ ケーション開発入門	2日間	10:00 ~ 17:00	現代のモダンなWebアプリケーション構築で必須となるDBアクセス層、ビジネスドメイン層、プレゼンテーション層などが不可欠なものとなっています。本コースではこれら3つの要素をシームレスに提供してくれるSAStrutsおよびS2JDBCなどSeasar2関連製品を利用し、Webアプリケーション構築の最新手法を学習することができます。	9月20日(木) ~ 21日(金)
	84,000円	御殿山		

- Java・Webアプリケーション開発 - (続き)				
Hibernate/JPA - フレームワークを活用したDBアクセス -	2日間	10:00 ~ 17:00	DB処理の複雑で煩雑なコードをスマートなコードに代えてくれるO/Rマッピングフレームワークを習得します。本コースでは定評のあるHibernateを用い、その使い方から気をつけなければならない点と対処方法などを演習を通して体感的に学習していくことができます。またJava標準の永続化フレームワークであるJPA2.0もHibernateをバックボーンとして学習していきます。	-
	84,000円	御殿山 / 品川		
- PHP・Webアプリケーション開発 -				
PHP Webアプリケーション 開発入門	2日間	10:00 ~ 17:00	なんらかのプログラミング言語の経験がある方向けに、PHPの基本文法やWebアプリ実装のための必須知識を速習できるコースです。簡単なWebアプリケーションの作成から、本格的な開発プロジェクトでは必須なレイヤ構造(Model-View-Controller)によるWebアプリケーションの実装方法までを習得できます。	4月3日(火) ~ 4日(水)
	84,000円	御殿山		
- Ruby・Webアプリケーション開発 -				
一日でわかるRuby入門	1日間	10:00 ~ 17:00	プログラミング経験者のための「Ruby入門」速習講座です。Rubyの基本的な文法から特徴的な機能まで一日でご紹介いたします。ハンズオン形式の実践スタイルでRubyを体験し習得する事が可能です。	4月5日(木)
	42,000円	御殿山 / 品川		
一日でわかる Ruby on Rails入門	1日間	10:00 ~ 17:00	サンプルアプリケーションを作成しながらRuby on Railsにおける開発スタイルを短期間で効率的に学習することができる「Ruby on Rails入門」速習講座です。基本的な使い方から、動作の仕組み、そして実際のアプリケーション作成の考え方を身に付ける事を目的としています。	4月6日(金)
	42,000円	御殿山 / 品川		
Ruby on Rails入門	2日間	10:00 ~ 17:00	上記の「一日でわかるRuby入門」、「一日でわかるRuby on Rails入門」のセットコースです。	4月5日(木) ~ 6日(金)
	84,000円	御殿山 / 品川		
Web開発 - JavaScript、HTML5、CSS3 -				
Ajaxのための JavaScript入門	3日間	9:30 ~ 16:30	Ajaxをマスターするには、まずJavaScriptの文法をしっかり学ぶことが大切です。本格的なプログラミング言語としてのJavaScriptを、豊富なサンプルリストや演習問題で、文法の基礎からマスターします。Web2.0と呼ばれる高度なユーザインタフェースや、サーバサイドとの非同期通信などを行うWebサイトを構築するための第一歩になります。	4月18日(水) ~ 20日(金) 6月20日(水) ~ 22日(金)
	102,900円	西新宿		
NEW jQuery入門	2日間	10:00 ~ 17:00	Webブラウザ上で動作する、JavaScriptを用いたリッチなインタフェースを持つアプリケーションの作成を学習します。前提となるHTMLやCSS、DOMやJavaScriptのポイントを押さえた後、JavaScriptのフレームワークとして人気の高いjQueryを用いてのHTML要素操作を学びます。また、Ajaxを利用したWebアプリケーションとの連携方法も紹介します。	9月4日(水) ~ 5日(木)
	84,000円	御殿山・品川		
NEW サーバーサイドエンジニア のためのWeb標準入門 (HTML5/CSS3)	1日間	10:00 ~ 17:00	HTMLとCSSによるWeb標準に準拠したWebページを作成することは、現代的なWebアプリケーションを作成するに欠かせない基礎技術です。この研修では最新仕様であるHTML5とCSS3を利用して、それらの基本と利用テクニックを学習していきます。演習も多数用意されていますので、本コースを受講することによってWeb標準準拠を意識したWebページを作成する基礎知識を習得します。	8月10日(金)
	42,000円	御殿山		

# コース一覧

コースロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

- Androidアプリケーション開発 -				
Android アプリケーション開発入門	2日間	10:00 ~ 17:30	Android上で動作するアプリケーションの開発に必要な知識を習得します。また、2日目で行う演習を通して、アプリケーション開発の手順を体得します。	5月10日(木) ~ 11日(金) 7月19日(木) ~ 20日(金)
	99,750円	御殿山 / 品川		福岡
	キャンペーン特別価格 71,400円			
Android アプリケーション開発応用	2日間	10:00 ~ 17:30	Androidのアプリケーション開発における実践的な知識・技術を習得します。コース内で行う演習を通して、アプリケーション開発の実践力・開発力を養います。	6月21日(木) ~ 22日(金) 7月26日(木) ~ 27日(金) 9月27日(木) ~ 28日(金)
	99,750円	御殿山 / 品川		
NEW Android応用 WebAPI開発	2日間	10:00 ~ 17:30	Webサービスと連携するAndroidアプリケーションを開発する上での技術ノウハウを習得します。クラウドサービスを利用するAndroidアプリケーションの開発方法を身につけることができます。また、マルチスレッド実装ノウハウを学び、サービスや非同期通信など高度なアプリケーション開発を行うための技術を習得します。	5月30日(水) ~ 31日(木) 7月5日(木) ~ 6日(金)
	99,750円	御殿山 / 品川		
NEW Androidタブレット アプリケーション開発入門 (Android4.0端末対応)	2日間	10:00 ~ 17:30	タブレットに対応したAndroidアプリケーションの開発を習得します。Android3.x以降の新機能の実装方法を習得し、Android4.0端末での稼働可能なタブレットアプリケーションの開発作法を身につけます。コース内で行う演習を通して、アプリケーション開発の実践力・開発力を養います。	4月25日(水) ~ 26日(木) 7月12日(木) ~ 13日(金) 9月6日(木) ~ 7日(金)
	99,750円	御殿山 / 品川		

- 組み込み開発・デバイスドライバ開発 -				
NEW Android 組み込み開発基礎	2日間	10:00 ~ 17:00	Androidポーティング、Android デバイスドライバ開発を行なうための基礎知識として、Linuxシステムの概要とAndroidシステムとの関連性を習得します。また、実際のCPUボード実機(ARM搭載Armadillo)を利用し、ボード実機上へのAndroid構築方法を習得します。	6月28日(木) ~ 29日(金)
	117,600円	御殿山 / 品川		

- iPhoneアプリケーション(iOSアプリケーション)開発 -				
NEW Objective-C 入門	2日間	10:00 ~ 17:30	Objective-Cの文法やメモリー管理を理解し、CUIアプリケーション開発に必要な知識を習得します。iOSアプリケーション(iPhone/iPad/iPod touch アプリケーション)を開発する上で必要となる基礎力を身につけることができます。	—
	99,750円	御殿山 / 品川		
NEW iPhone アプリケーション開発入門	2日間	10:00 ~ 17:30	iOSアプリケーション(iPhone/iPad/iPod touch アプリケーション)を開発する上で提供されている各種機能を学び、これらの利用したGUIアプリケーションの開発するための基礎を習得します。	—
	99,750円	御殿山 / 品川		
NEW iPhone アプリケーション開発応用 - ネットワークアプリ ケーション開発編 -	2日間	10:00 ~ 17:30	iOSアプリケーション(iPhone/iPad/iPod touch アプリケーション)上でネットワークを利用するためのプログラミング方法を習得します。iOSアプリケーション(iPhone/iPad/iPod touch アプリケーション)から代表的なネットワークサービスと連携するための手法と実装を学ぶことができます。	—
	99,750円	御殿山 / 品川		

# コース一覧

データベース				
SQL基礎	2日間	10:00 ~ 17:00	基本的なSELECT文から集計関数・グループ関数、副問合せを用いたSELECT文を操作します。また、データ操作 (INSERT/UPDATE/DELETE) についても実際に体験し、学習していきます。	4月12日(木) ~ 13日(金) 8月6日(月) ~ 7日(火)
	84,000円	御殿山 / 品川		
データベース論理 ~物理設計	2日間	9:30 ~ 17:00	「性能の良いデータベースとは、パフォーマンスが落ちにくいデータベースである」と言われます。データベースシステムのパフォーマンスポテンシャルは、ハードウェア性能だけで補うことはできません。データ構造の点検方法や各種性能向上の機能の学習およびワークショップにより、設計によるパフォーマンスを向上だけでなく、パフォーマンス低下の抑制についても、その肝所を身につけていただきます。	7月9日(月) ~ 10日(火)
	73,500円	お台場		
データモデリング (データベース概念設計)	3日間	9:30 ~ 17:00	システム構築を行う上で、頭の中にあるイメージを、いかに整った形にしていくかという要件定義のうちから、肝心なデータを扱う部分である、データベースの概念設計を学習します。データベースの設計図といえるE-Rモデルの書き方の基礎を確認したうえで、培われたパターンを理解していくことで、複雑な概念を短時間で見つけていくためのテクニックを身につけていただきます。	8月6日(月) ~ 7日(火)
	126,000円	お台場		

ソフトウェアエンジニアリング				
Webアプリケーション アーキテクチャパターン入門	2日間	10:00 ~ 17:00	本コースは、Webアプリケーションアーキテクチャを設計する際によく利用されるデザインパターンについて学習するコースです。講義で採り上げるパターンはエンタープライズアプリケーションアーキテクチャパターン(PofEAA)やJavaEEパターンなどから、実際のシステム開発でよく利用されるものに絞ったものをご紹介します。	
	84,000円	御殿山		
単体テスト入門 JUnit/DBUnit	2日間	10:00 ~ 17:00	単体テストフレームワークを利用したテスト駆動開発講座で、基本となるテスト技法(同値分割、境界値分析、エラー推測、デジジョンテーブル、パスカバレッジ)を解説します。また、テストフレームワーク「JUnit」を基本に実践的なテスト手法や「DbUnit」を使ったDBアクセスプログラムのテストツールも解説します。	8月20日(月) ~ 21日(火)
	84,000円	御殿山 / 品川		
ソフトウェアエンジニアリング 概論	2日間	9:30 ~ 16:30	SWEBOKで示された体系をもとにソフトウェアエンジニアリングの概要と基礎知識を修得します。また、技術者として有すべき知識、思考、姿勢、作法を身につけます。	5月17日(木) ~ 18日(金) 6月18日(月) ~ 19日(火)
	102,900円	西新宿		
1日でわかる! ソフトウェアテスト技法	1日間	9:30 ~ 17:00	ソフトウェアテストで利用できるテスト技法を、講義と演習により速習します。	5月14日(月) 6月27日(木)
	42,000円	西新宿		
実践 品質管理 ~プロジェクトを成功に導く 品質マネジメント~	2日間	9:30 ~ 17:30	ソフトウェア開発プロジェクトで行う品質管理の方法を修得します。	4月12日(木) ~ 13日(金) 6月20日(水) ~ 21日(木)
	99,750円	西新宿		
システム要件定義 ~業務要件を明確にし手戻りのないシステム構築を! ~	2日間	9:30 ~ 17:00	主に情報システム部門(または上流工程を担当する開発会社)に所属し、直接ユーザと要求定義を行う方を対象に、システム開発プロジェクトにおける、業務分析、要望の収集、要件の導出・分析までの作業の流れと成果物について学習します。	5月8日(火) ~ 9日(水) 6月11日(月) ~ 12日(火)
	102,900円	西新宿		
ソフトウェア要求仕様策定 ~システム要件から 設計への橋渡しを! ~	2日間	9:30 ~ 17:00	主にシステム開発会社(またはユーザ企業の情報システム部門)に所属し、要求定義・外部設計工程に関わる方を対象に、システム要件から設計に展開するために必要な要素である要求仕様を定義するプロセスと成果物について学習します。	5月10日(木) ~ 11日(金) 6月25日(月) ~ 26日(火)
	102,900円	西新宿		

コースロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

# コース一覧

コースロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

メソロジ(分析・設計)				
APシステム設計の基礎	2日間	9:30 ~ 17:00	アプリケーション開発をするための設計方法を学習します。要件定義では業務分析をするための手法を学習し、演習を実践し体験的に要件定義における留意点を学習することができます。	9月18日(火) ~ 19日(水)
	73,500円	お台場		
システム設計 DOAIによるモデリング演習	2日間	9:30 ~ 17:00	システム設計(外部設計/基本設計)工程で活用される各種モデリング技法についての講義を行った後、要件定義書をミニマムにまとめた課題をもとに、グループワークにて実際にモデリング(見える化)を行い、外部設計書を作成するための素データのまとめ方を習得していただきます。	9月6日(木) ~ 7日(金)
	73,500円	お台場		
ユーザ要求定義	2日間	9:30 ~ 17:00	本コースは、ユーザニーズを的確に引き出し、要件に落とし込むスキルを強化すべく、ケーススタディやグループ演習を活用した実践的内容で実施します。	6月4日(月) ~ 5日(火)
	84,000円	お台場		
システム要件定義	2日間	9:30 ~ 17:00	本コースは、ユーザニーズとして確定したものを実装につなげるスキルを強化すべく、実践的内容で実施します。	6月12日(火) ~ 13日(水) 8月23日(木) ~ 24日(金)
	84,000円	お台場		
機能要求と非機能要求	2日間	9:30 ~ 17:00	要求工学を体系的に理解すると共に、要求の抽出・分析の技法を取得します。機能要求の分析技法としてシナリオ分析を取り上げ、シナリオに基づいてユースケースモデルと概念データモデルを作成して要求を可視化する技法を学びます。さらに非機能要求の分析技法としてチェックリスト法を取り上げ、具体例をご紹介します。また、要求の仕様化・妥当性確認の技法も習得します。	6月21日(木) ~ 22日(金)
	84,000円	お台場		
BABOK基礎	2日間	9:30 ~ 17:00	ビジネス分析機能の概要とビジネスアナリストの役割について理解することを目的としています。ビジネス分析を実行するための活動のプロセス、一般的な「ベスト・プラクティス」アプローチ、各種分析技法(モデリング)の概要、そして要件を洗い出すスキルなどを習得します。	9月6日(木) ~ 7日(金)
	84,000円	お台場		
業務システム開発における 上流工程開発演習	2日間	9:30 ~ 17:00	アプリケーションスペシャリストとして、より良い提案/システム開発を行うにあたり、企業における業務システム導入の流れを理解し、上流工程(業務分析・要件定義)に必要な知識/スキルを、講義とケーススタディとして場面を設定した演習を通して習得します。	-
	84,000円	お台場		

## 問題発見解決

SEのための ロジカルシンキング初級	2日間	9:30 ~ 17:00	ロジカルシンキング(論理的思考)の基礎を学びます。論理的思考とはどのような思考法か、どのようなツールを用いるのか、どのような場面で効果的に使えるのか、ということを演習を通して具体的に学びます。	6月7日(木) ~ 8日(金) 7月10日(火) ~ 11日(水)
	63,000円	お台場		
論理的思考による課題解決	2日間	9:30 ~ 17:00	本コースでは、ロジカルシンキング(論理的思考)とはどのような思考法であるかということをご存知の方を対象に、その具体的な応用例としての問題解決手法を学びます。	7月19日(木) ~ 20日(金) 9月10日(月) ~ 11日(火)
	73,500円	お台場		
創造的発想と 論理思考を用いた提案術	2日間	9:30 ~ 17:00	より良い提案とは、分かりやすく、実現可能性が高く、また利害関係者が互いに納得がいく必要があります。そのような提案を効率的に確立するための手法として、創造的発想、論理的思考の本質を学習します。	6月25日(月) ~ 26日(火)
	84,000円	お台場		

# コース一覧

プロジェクトマネジメント				
プロジェクト成功のポイント	2日間	9:30 ~ 17:00	システム開発プロジェクトにおけるプロジェクトリーダーとして、システム開発プロジェクトを成功裏に導く為の、システム開発プロジェクトにおける立ち上げから終結プロセスまでのながれ、実践のコツを習得します。	8月27日(月) ~ 28日(火)
	84,000円	お台場		
調達マネジメント実践	1日間	9:30 ~ 17:00	システム開発の外注化が進む中、他社の要員、技術力、ノウハウを利用して予定通りのコスト、納期、品質で必要なソフトウェア開発をするには、その知識やノウハウが必要です。システム開発の各工程における協力会社の位置付けとソフトウェア請負業務の実際を通し、その管理に必要なスキルをプロジェクトマネージャ、外注管理者の視点から学習します。	9月4日(火)
	42,000円	お台場		
ファンクションポイント法を利用した見積技法	1日間	9:30 ~ 17:00	開発形態や開発ツールが多様化する中、ユーザの視点からみた見積り技法であるファンクションポイント法を習得します。具体的には、設計した画面や帳票などから、開発規模を示すファンクションポイント数を導き出す方法を説明し、演習します。	6月1日(金) 8月22日(水)
	42,000円	お台場		
プロジェクトマネージャにおける提案力養成講座	2日間	9:30 ~ 17:00	提案活動の流れ全体と、顧客の問題を掘り下げて顧客の期待を超えるソリューションを提案する考え方を講義と演習で習得します。コースを通して「顧客視点」を徹底します。	5月24日(木) ~ 25日(金) 7月23日(月) ~ 24日(火)
	84,000円	お台場		
プロジェクトの立上げと計画	2日間	9:30 ~ 17:00	システム開発プロジェクトにおけるプロジェクトリーダーとして、システム開発プロジェクトを成功裏に導く為の、システム開発プロジェクトにおける立ち上げおよび計画プロセスの重要ポイントを習得します。	6月13日(水) ~ 14日(木) 8月30日(木) ~ 31日(金)
	84,000円	お台場		
プロジェクトの実行と監視コントロール	2日間	9:30 ~ 17:00	システム開発プロジェクトにおけるプロジェクトリーダーとして、システム開発プロジェクトを成功裏に導く為の、システム開発プロジェクトにおける実行、監視コントロールプロセスの重要ポイントを習得します。	9月27日(木) ~ 28日(金)
	84,000円	お台場		
Microsoft Projectの活用方法	2日間	9:30 ~ 17:00	本コースは、プロジェクトマネジメントに有用な管理ツールとプロジェクトマネジメントを実際に行う際の企業における業務手順に関する知識を身につけるためのコースです。	8月23日(木) ~ 24日(金)
	84,000円	お台場		
プロジェクトマネジメント実践	2日間	9:30 ~ 17:00	システム開発プロジェクトにおけるプロジェクトリーダーとして、システム開発プロジェクトを成功裏に導く為の、システム開発プロジェクトにおける立ち上げから終結プロセスまでの流れ、実践のコツを習得します。	6月7日(木) ~ 8日(金)
	84,000円	お台場		
プロジェクトマネジメント ~ 品質マネジメント ~	2日間	9:30 ~ 17:00	プロジェクトにおける品質マネジメントの概念、品質計画、プロセス改善手法などプロジェクトの成功に不可欠な品質マネジメントの基本的な知識と実践的なスキルを学習します。また、品質の定量的な管理手法についても学習します。	7月5日(木) ~ 6日(金)
	84,000円	お台場		
プロジェクトマネジメント ~ リスクマネジメント ~	2日間	9:30 ~ 17:00	プロジェクトマネジメントとは、リスクが現実化して計画との差異が生じたときに、如何に的確に対処するかにあるといえます。本コースでは、ケーススタディを通じてプロジェクトにおけるリスクを識別・分析しその対応策を策定する具体的な知識を学ぶと共に、リスクマネジメントの重要性も学習します。	8月2日(木) ~ 3日(金)
	84,000円	お台場		
失敗しないためのプロジェクトマネジメントとリカバリマネジメント	2日間	9:30 ~ 17:00	プロジェクトの失敗につながりそうな要因や、プロジェクトで問題が発生した場合にリカバリを容易にするための事前の考慮点、プロジェクトで問題が生じた場合のリカバリ手順とリカバリの手法について解説を行い、ケーススタディにて体得していただきます。	6月18日(月) ~ 19日(火)
	84,000円	お台場		
PMのためのメンタルヘルス	1日間	9:30 ~ 17:00	ストレス社会と言われる中で働く人は、毎日何らかのストレスを受けており、心の健康作りの大切さが叫ばれています。メンタルヘルスが注目を浴びてきているその背景や、メンタルヘルスに関する基本的な知識、安全配置業務やPMの責任、メンタル不全者を作り出さないための部下への対応の仕方、治療方法の知識理解、そして回復後の復帰支援に関しての関わりを、心理テストやワークを交えて体験的に学びます。	7月9日(月)
	42,000円	お台場		
PMのための法律知識	1日間	9:30 ~ 17:00	本コースでは、プロジェクトマネージャの業務遂行に必要とされる基本的な関連法規やガイドラインについて、実務上どのような点に注意しなければならないかをわかりやすく解説します。	7月4日(水) 8月7日(火)
	42,000円	お台場		

コースロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

# コース一覧

コースフロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

コミュニケーション				
コミュニケーション基礎 ～SEのための「聴く力」養成～	2日間	9:30～17:00	本コースでは、正確に業務を遂行するための情報伝達スキル及び仕事の成果を挙げるために必要な人間関係を良好にするスキルを学びます。	7月24日(火) ～25日(水)
	63,000円	お台場		
論理的文書作成基礎	2日間	9:30～17:00	相手に伝わりやすい論理展開方法を学び、その論理を文書表現する方法を基礎から学びます。報告書、議事録、企画書、メール等、日常的に扱うビジネス文書の構成方法を体系的に習得します。	5月21日(月) ～22日(火)
	63,000円	お台場		
コミュニケーション応用 ～信頼関係を勝ち取る表現方法～	2日間	9:30～17:00	「人前で上手に話す」というコミュニケーションテクニックではなく、お客様に「すごい」「素晴らしい」「信頼できる」という評価をされるコミュニケーションやプレゼンテーションを習得します。また、信頼関係を高めることによりビジネス目標を達成することができるプロレベルのコミュニケーションやプレゼンテーションスキルも習得します。	7月3日(火) ～4日(水)
	73,500円	お台場		
チームメンバーのためのファシリテーション基礎	2日間	9:30～17:00	働きやすい「場」を作るために必要な、ファシリテーションのスキルを基礎から学習します。ファシリテータに必要な役割、その役割を担うために必要な3つのスキル(傾聴、要約、コンセンサス)を演習を通して体系的に学びます。	9月12日(水) ～13日(木)
	73,500円	お台場		
リーダーになる人のためのコミュニケーション上級	2日間	9:30～17:00	本コースでは、1対多でのコミュニケーション、お客様、部下とのコミュニケーションに必要な場作りのスキル、アサーティブな表現法を学び、個人とチームの成長のために不可欠な、質問力と承認力をトレーニングします。これにより、肩に力の入らないコミュニケーションスタイルを身に付け、職場でもお客様とも、より良い関係作りができるようになります。	8月20日(月) ～21日(火)
	84,000円	お台場		
技術文書作成	2日間	9:30～17:00	要求仕様書、システム提案書、マニュアル、報告書、技術論文等の「技術文書」を作成するための体系的な方法と知識を習得します。正確で分かりやすい技術文書とは何か、効率的な文書作成方法は何かについて、講義と多くの演習と交えて学びます。	5月17日(木) ～18日(金) 8月27日(月) ～28日(火)
	84,000円	お台場		

ネゴシエーション				
SEに必要なネゴシエーションの基礎	2日間	9:30～17:00	本コースでは、ビジネス活動において必要な「条件交渉」を演習を通して理解します。立場やニーズの異なる当事者がそれぞれの目的達成のために、相互の信頼をベースにした意見や情報交換を行いながら、合意に至るプロセスを学習します。	6月19日(火) ～20日(水) 8月9日(木) ～10日(金)
	63,000円	お台場		
プロジェクトを成功させるビジネス交渉力上級	2日間	9:30～17:00	本コースでは、システム開発におけるシステムマネージャーとして必要な「複雑化する条件交渉」を、実践的を通して理解します。立場やニーズの異なる当事者同士だけでなく、さらに第三者が加わる中でのWin-Winな結論を生み出すコミュニケーションマネジメントを行います。	7月26日(木) ～27日(金) 9月10日(月) ～11日(火)
	84,000円	お台場		

リーダーシップ				
部下や後輩が自ら考え成長するコーチングスキル活用術	2日間	9:30～17:00	目標を達成するために、人材・賃金・設備・物資・スケジュールなどをバランスよく調整し、全体の進捗状況を管理するプロジェクトマネージャーの仕事にコミュニケーション能力は欠かせませんが、本コースではまず、プロジェクトマネージャーに求められる「聴く」「伝える」「話し合う」「依頼する」スキルのスキルアップを図ります。	5月29日(火) ～30日(水)
	84,000円	お台場		
チーム力を高めるリーダーシップ上級	2日間	9:30～17:00	本コースでは、組織やプロジェクトにおけるチームリーダーの立場で、メンバーの主体的参画意識を高めるコミュニケーション力を習得し、上層部との連携を実践する役割を身に付けます。	6月14日(木) ～15日(金) 9月3日(月) ～4日(火)
	84,000円	お台場		

# CourseDetail

コース詳細

各コースの詳細情報をご案内  
します。

# コース詳細

コースロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

## Javaプログラミング基礎 文法編

### ■ 開催日

- ・ 4月 3日(火)～ 4月 4日(水)
- ・ 7月30日(月)～ 7月31日(火)
- ・ 9月 4日(火)～ 9月 5日(水)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 品川・お台場

■ 受講料 : 63,000円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

- ・ プログラミングの基本を学習された方
- ・ これからJava言語を使用してアプリケーションを作成される方

### ■ コース概要

Javaの基本文法や、制御構文、基本的なクラスライブラリについて学習します。プログラミング未経験でもわかりやすい講義でプログラムを作成するための基本を習得することができます。受講される方には一人一台のノートPCをお貸しし、ハンズオン演習を織り交ぜた「身につく」講義を行います。

使用するJavaはSun Microsystems製のJDKバージョン1.6です。

### ■ 到達目標

- ・ Javaの概要と特徴を理解できる。
- ・ Javaプログラムの作成手順を理解できる。
- ・ Javaの基本文法を理解できる。
- ・ 便利なクラスを利用できる。
- ・ Javaを使用した基本的なアプリケーションを作成できる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. Javaとは？ (1) Javaの概要/特徴 (2) Javaプログラム開発キット 2. 開発環境の準備 (1) JDKのインストール (2) 開発環境の調整 3. はじめてのJavaプログラミング (1) プログラミング作業の流れ (2) プログラムの作成・コンパイル・実行 ◆演習1 4. 基本的なプログラム (1) Javaプログラムの基本形 (2) 文字列の表示 (3) コメント ◆演習2 5. 変数 (1) 変数の宣言と代入 (2) 基本データ型 (3) 文字列 ◆演習3	6. 配列 (1) 配列の作り方(参照と代入) (2) 多次配列 (3) 配列の要素数 ◆演習4 7. 式と演算子 (1) 式と演算子(算術演算子/代入演算子/インクリメント・デクリメント演算子/比較演算子/論理演算子/条件演算子/キャスト演算子) (2) 演算の優先度 ◆演習5 8. 制御文 (1) 制御文 (2) 条件分岐(if/else/switch) (3) 繰り返し(for/for-each/while/do-while) (4) 繰り返しの中断(break/continue) ◆演習6 9. クラスライブラリ (1) API仕様ドキュメント (2) メソッドの概観と構文 (4) Mathクラスの様々なメソッド (5) System.out.printlnメソッド/mainメソッド ◆演習7

## Javaプログラミング基礎 オブジェクト指向編

### ■ 開催日

- ・ 4月 5日(木)～ 4月 6日(金)
- ・ 8月 1日(水)～ 8月 2日(木)
- ・ 9月 6日(木)～ 9月 7日(金)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 品川・お台場

■ 受講料 : 63,000円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

- ・ これからJava言語を使用してアプリケーションを作成される方

### ■ コース概要

Javaのオブジェクト指向プログラミング言語としての特徴を中心とした学習します。オブジェクト指向なJavaプログラムを作成するための基本を習得することができます。受講される方には一人一台のノートPCをお貸しし、ハンズオン演習を織り交ぜた「身につく」講義を行います。

使用するJavaはSun Microsystems製のJDKバージョン1.6です。

### ■ 到達目標

- ・ Javaのオブジェクト指向プログラミングの考え方を理解できる。
- ・ Javaのオブジェクト指向の機能を理解できる。
- ・ 例外処理を理解できる。
- ・ ファイル入出力を行うアプリケーションを作成できる。
- ・ クラスライブラリを利用したアプリケーションを作成できる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. クラスの基本 (1) オブジェクト指向 (2) クラスの定義 (3) オブジェクトの生成 (4) シンバへのアクセス (5) フィールドの定義と参照/代入 (6) メソッドの定義と呼び出し/メソッドからの戻り値 ◆演習1 2. クラスの機能 (1) メンバへのアクセス制御(private/public/protected) (2) カプセル化 (3) オーバーロード (4) コンストラクタ/デフォルトコンストラクタ (5) フィールドの初期値 (6) main メソッドのコマンドライン引数 (7) static修飾子 ◆演習2 3. 継承 (1) スーパークラスとサブクラス (2) オーバーライド (3) スーパークラスのメソッドを呼び出す (4) final修飾子 (5) Enum ◆演習3 4. クラスの応用 (1) 抽象クラス/抽象メソッド (2) インタフェースとその実装 (3) インタフェース実装の継承 (4) スーパークラスのオブジェクト変数 (5) 多態性(ポリモーフィズム) (6) Objectクラス (7) Instanceof演算子 ◆演習4	5. パッケージ (1) ソースファイルの分割 (2) パッケージの構造 (3) 異なるパッケージのクラスを利用する (4) クラス間のアクセス制御 (5) インポート/静的インポート ◆演習5 6. 例外処理 (1) 例外処理の方法(try~catch~finally) (2) 例外クラス (3) 例外の受け渡しと送出 ◆演習6 7. ファイル入出力 (1) ストリームを扱うクラス (2) データの読み書きの基本 (3) 文字の読み書きの基本 (4) バイナリの読み書きの基本 ◆演習7 8. クラスライブラリ (1) ランタイムクラス (2) オートボクシング/オートアンボクシング (3) Stringクラス (4) コレクションクラス ・ Collectionインタフェース ・ Listインタフェース/ArrayListクラス ・ Setインタフェース ・ Mapインタフェース/HashMapクラス ・ Generics ・ コレクションのループ処理 ◆演習8

## Java DBアクセスプログラミング入門

### ■ 開催日

- ・ 4月 16日(月)～ 4月 17日(火)
- ・ 8月 8日(水)～ 8月 9日(木)
- ・ 9月 10日(木)～ 9月 11日(金)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山・品川

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

- ・ JDBC APIを使ってリレーショナルデータベース管理システムにアクセスするプログラム方法を身につけたい方
- ・ DAO/パターンによる設計方法を習得したい方
- ・ JDBCのトランザクション制御の方法を習得したい方

### ■ コース概要

リレーショナルデータベース管理システムにアクセスするJavaプログラムの基礎知識と開発方法を習得します。

JDBC APIの基本から解し、DataAccessObject(DAO)パターンの設計まで解説します。

また、JDBCにおけるトランザクション制御の方法も解説し、即実践で活用できる応用技術も習得します。

### ■ 到達目標

- ・ リレーショナルデータベース管理システムにアクセスするJDBC APIを使ってプログラミングができる。
- ・ DAO/パターンの設計に基づいた階層構造のアプリケーションを開発することができる。
- ・ JDBCにおけるトランザクションを制御することができる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. データベースアクセス (JDBC) (1) データ変更パターン ◆演習1 (2) データ問い合わせパターン ◆演習2	2. DAO設計パターン ◆演習3 3. トランザクション制御 (1) トランザクション制御 ◆演習4 (2) 3階層構造アプリケーション設計 ◆演習5

お客様のご要望に応じたカスタマイズ研修の実施も可能です。お気軽にお問合せください。

# Javaプログラミング作法 -Effective Javaの理解とFindBugsの活用-

■ 開催日

・ 9月25日(火)～ 9月26日(水)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山・品川

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 15名

■ 対象者

・ 基本的なJavaプログラミングはできるが、脱初級者を目指したい方  
・ ソースコードレビューができるスキルを身につけたい方

■ コース概要

String==演算子で比較していませんか？equals()メソッドは実装したけど、hashCode()メソッドは実装し忘れていませんか？

Javaプログラミングにおいて、「読みやすく」「わかりやすく」「誤りに陥りにくい」コーディングを行う事は品質の高いプロフェッショナルな仕事を行う上で重要です。このコースは、脱初心者を指す方のために、書籍「Effective Java」などからのノウハウや、OSSのバグコード検出ツール「FindBugs」も講義の中で使用いたします。ソースコードの品質に日々悩んでおられる方に参考になる講座となっております。

■ 到達目標

・ Javaプログラミングにおいて、コーディングルールに則ったコーディングを行うことができる。  
・ コードインスペクションツールを使って誤りのあるコードを見つけることができる。  
・ メモリを意識したプログラミングができる。  
・ コレクションフレームワークの特徴を理解し、上手に使いこなすコーディングができる。  
・ 例外と直列化における注意点を理解することができる。

■ コース詳細

1日目	2日目
1. コードインスペクションツール「FindBugs」 ◆演習1 2. コーディングスタイル(コーディングルール) 3. IDE「Eclipse」の便利な機能 (1) フォーマッター (2) エラー警告の設定 (3) スクリプト ◆演習2 4. 誤りがちな落とし穴 ◆演習3 5. メモリを意識する (1) JVMのメモリ管理 (2) ガベージコレクション	6. 上手にコレクションを使い分ける (1) ArrayListとLinkedList (2) StackとLinkedList (3) HashMapとTreeMapとLinkedHashMap (4) Iterator、そしてIterableと拡張forループ 7. コレクションの要素となるJavaBeans (1) equalsとhashCodeメソッド (2) ComparableとComparator ◆演習4 8. 例外処理 9. 直列化(シリアライゼーション) 10. enum ◆演習5 11. Overrideアノテーション

# Webアプリケーション開発 Servlet&JSP編

■ 開催日

・ 4月18日(水)～ 4月20日(金)  
・ 8月22日(水)～ 8月24日(金)  
・ 9月12日(水)～ 9月14日(金)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山

■ 受講料 : 110,250円

■ 定員 : 15名

■ 対象者

・ これからServlet/JSPを使用したWebアプリケーション開発を担当する方

■ コース概要

Java言語を用いたWebアプリケーションの開発技術であるServletとJSPの基礎知識と開発方法を修得します。実習では、Eclipseを使ったServlet/JSP Webアプリケーションの開発方法(コーディングコンパイル/デプロイ/デバッグ)と、セッション管理、データベース接続機能を利用した簡単なアプリケーションを作成し、実践的な開発エッセンスを修得します。さらに、Servlet、JSP、JavaBeansを組み合わせたMVCモデル設計についても解説し、即実践で活用できる応用技術も習得します。使用するJavaSEはバージョン1.6、JavaEEはバージョン5です。

■ 到達目標

・ Eclipseを使ったServlet/JSP Webアプリケーションの開発環境を構築できる。  
・ ServletとJSPの基礎知識と開発手法を習得することができる。  
・ セッション管理、データベース接続などWebアプリケーションに必要な技術を習得できる。  
・ MVCモデルを理解し実践的な開発手法を習得できる。  
・ Servlet/JSP/JavaBeansを使用したWebアプリケーションを作成できる。

■ コース詳細

1日目	2日目	3日目
1. Webシステムで活用されるサーバサイドテクノロジー (1) アプリケーションサーバの動作 (2) Javaのサーバサイドテクノロジー (3) Javaを採用したアプリケーションサーバ 2. JavaEE概要 (1) JavaEEに含まれる主なAPIのバージョン (2) コンポーネントとコンテナ (3) JavaEEを使ったWebアプリケーション基本構成 3. Servlet概要 (1) Servletの特徴 (2) Servletの動作環境 4. 簡単なアプリケーションの作成 (1) Servletの作成から実行までの手順 (2) doGet()/doPost()メソッドの実装 (3) Servletのデプロイ (4) Servletのデバッグ (5) Webアプリケーションのデバッグ (6) テスト環境でのデバッグ (7) Servletの実行 (8) Servletのライフサイクル(ライフサイクルメソッド) (9) Eclipseを使ったServletの作成 ◆演習1 5. データの送受信 (1) Servletへパラメータを送信する (2) HTMLフォームから送信する (3) GETメソッドとPOSTメソッド (4) URLの後ろにデータを加える (5) クエリ文字列 (6) Servletでパラメータを受け取る ◆演習2	6. JSPページ概要 (1) JSPページの作成から実行までの手順 (2) テンプレート (3) スクリプト (4) JSP実行構文 ◆演習3 7. JSPとServletの連携 (1) JSPページとServletの特徴と連携 (Forward/Redirect) (2) 暗黙オブジェクト ◆演習4 8. コンポーネント間のデータ共有 (1) スコープによるデータ共有 (pageスコープ/requestスコープ/sessionスコープ/applicationスコープ) (2) HttpSession (3) セッションの終了とセッションタイムアウト ◆演習5 9. JavaBeans (1) JavaBeansの作成 (2) @SuppressWarnings (3) @SuppressWarnings (4) @SuppressWarnings ◆演習6 10. データベースアクセス(JDBC) (1) JDBC APIによるデータベースアクセス (2) データベースの基本パターン (3) Servlet/JSP/JavaBeansの連携 ◆演習7	12. web.xmlのいろいろな設定 (1) Servletの初期化パラメータ (2) welcome-file (3) エラーページ (4) URLミスターのいろいろな設定 ◆演習8 13. Servletフィルタ (1) Servletフィルタの実装 (2) Servletフィルタの登録 (3) Servletフィルタの初期化パラメータ ◆演習9 14. ページの再利用 (1) includeディレクティブ (2) @includeディレクティブ (3) Servletでinclude ◆演習10 15. MVCモデル総合演習 (1) MVCを応用したサーバサイドJava (2) コントローラ(Controller) (3) モデル(Model) (4) ビュー(View) (5) MVCモデルに基づくサーバサイドJava開発 ◆演習11

# Webアプリケーション開発 Struts1.3編

■ 開催日

・ 8月27日(月)～ 8月28日(火)  
・ 9月18日(火)～ 9月19日(水)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 15名

■ 対象者

・ これからStrutsを使用したWebアプリケーション開発を担当する方

■ コース概要

Strutsは、MVCモデルアーキテクチャを採用した完成度の高いシンプルWebアプリケーションフレームワークです。Webアプリケーションに必須の機能を標準装備し、開発効率を向上させます。このコースでは、Strutsの動作原理を理解し、高品質・低コストなWebアプリケーション開発手法を習得することができます。使用するJavaSEはバージョン1.6、JavaEEはバージョン5、Strutsはバージョン1.3です。

■ 到達目標

・ Eclipseを使ったStruts Webアプリケーションの開発環境を構築できる。  
・ Strutsフレームワークとそのコンポーネントの基礎知識と開発手法を習得することができる。  
・ Strutsの入力チェック機能(Validator)などWebアプリケーションに必要な技術を習得できる。  
・ Strutsを使用したWebアプリケーションを作成できる。

■ コース詳細

1日目	2日目
1. Struts概要 (1) フレームワークの特徴 (2) Apache Strutsプロジェクト (3) ライブラリとフレームワーク 2. Struts開発環境の構築 (1) Strutsアプリケーションの動作環境 ◆演習1 3. Strutsアプリケーションの構成 (1) Strutsアプリケーションの主なコンポーネント(Action/Servlet/RequestProcessor/ActionForm/Action/JSPページ/カスタムタグ/Struts設定ファイル) (2) MVCモデルアプリケーション (3) Strutsアプリケーションの処理の流れ 4. Strutsアプリケーションの開発 (1) web.xmlの準備 (2) 実行に必要なライブラリの準備 (3) JSPページの作成 (4) Struts設定ファイルの作成 (5) ActionFormの作成・登録 (6) Actionの作成 (7) アクションマッピングの定義 (8) アプリケーションのデプロイ ◆演習2 5. カスタムタグによる入カフォーム (1) フォームの実装 (2) JSPページからforwardを行う (3) <html:link>タグ ◆演習3	6. カスタムタグによる処理制御と例外処理 (1) コレクションのループ処理(<logic:iterate>タグ) (2) 比較演算を行う<logic:tag</logic:tag> (3) Strutsの例外処理機能 (4) メッセージリソースファイルの設定 (5) ExceptionHandlerクラス ◆演習4 7. カスタムタグによる入力チェック機能(Validator) (1) Validatorの作成 (2) Validatorの登録 (3) ValidatorFormの作成 (4) 検証ルールの設定 (5) エラーメッセージの定義と表示 (6) JavaScriptの利用 ◆演習5 8. TransactionTokenによる画面遷移制御(二重送信と繰り返しの防止) (1) TransactionToken (2) saveTokenメソッド (3) isTokenValidメソッド ◆演習6 9. 表のサブセット (1) 可変数の入力項目 (2) インデックス付きのsetter/getterメソッド (3) 配列型プロパティのActionForm/ListBoxプロパティのActionForm ◆演習7 10. 同一フォームの複数送信ボタン (1) EventDispatchAction (2) MappingDispatchAction (3) Actionの連鎖 ◆演習8

講義内容は進捗状況等に応じて、変更する場合がございます。

# コース詳細

コースフロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

## Spring Framework 3 入門

### ■ 開催日

・ 9月 6日(木)～ 9月 7日(金)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

・最新のフレームワークについて学習したい方  
・Spring Frameworkを利用したシステムを開発する方

### ■ コース概要

Spring Frameworkの概要(Springのコアコンセプト、Springの導入事例)とDI(Dependency Injection)やAOP(Aspect Oriented Programming)といったSpringの特徴を理解し、Springの便利な機能や、他のフレームワーク(Struts 1、Hibernate など)との連携方法を修得します。これにより高度で応用的なアプリケーションを最新の技術によって組みあげる手法を体得する事ができます。

### ■ 到達目標

・DIの概要と利用方法を理解できる。  
・AOPの概要と利用方法を理解できる。  
・Spring Frameworkを活用したWebアプリケーションを作成できる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. Spring Framework概要 (1) Spring Frameworkとは (2) Springのコアコンセプト (3) Springの導入事例 2. DI(Dependency Injection) (1) DIとは 3. AOP(Aspect Oriented Programming) (1) AOPとは 4. SpringBean構築 (1) XMLによる設定 (2) アノテーションによる設定	5. データアクセス層との連携 (1) Hibernateとの連携 6. Web層との連携 (1) Struts1との連携 7. Springファミリー紹介 (1) Spring Web MVC Framework (2) Spring Batch など

NEW

## Springを使ったRESTアプリケーション開発

### ■ 開催日

・ 9月12日(水)～ 9月13日(木)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山・品川

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 10名

### ■ 対象者

・これからSpringFrameworkを使ってRESTサービスの開発を担当する方  
Spring Framework3を受講済みもしくは同等の知識を有すること

### ■ コース概要

RESTアプリケーション概要を理解し、Spring Frameworkによる実際のRESTサービス開発に必要な環境と実装方法や、RESTサービスのクライアント側からのアクセス方法を修得します。これにより、Webサービスをクライアント・サーバの両面から構築できる手法を体得します。

### ■ 到達目標

・RESTアプリケーション概要の理解  
・SpringFrameworkでRESTサービスの作成技術の修得  
・RESTクライアントの作成技術の修得

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. 開発環境導入 2. Spring Web MVCによるサーバサイド構築 (1)リソース参照 (2)リソース変更	3. RESTクライアント編 (1)Java (2)Query (3)QueryMobile

## Seasar2によるWebアプリケーション開発入門

### ■ 開催日

・ 9月20日(木)～ 9月21日(金)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

・最新のJava Webアプリケーションフレームワークについて学習したい方  
・Seasar2関連プロダクト(SAstruts,S2JDBC等)を利用したシステムを開発する方

### ■ コース概要

現代のモダンなWebアプリケーション構築で必須となる要素として、冗長なコーディングが不要で高度なSQLも利用可能なDBアクセス層、依存性を少なくし再利用性を高めたビジネスドメイン層、煩雑なXML設定が不要で生産性が高いプレゼンテーション層などが不可欠なものとなっています。本コースではこれら三つの要素をシームレスに提供してくれるSAstrutsおよびS2JDBCなどSeasar2関連プロダクトを利用し、Webアプリケーション構築の最新手法を学習できるコースとなっています。研修の後半では自ら考えて構築していく実践的なプログラミング演習も用意されていますので、明日から使える技術が習得できます。

### ■ 到達目標

・DIの概要と利用方法を理解できる。  
・AOPの概要と利用方法を理解できる。  
・SAstrutsを使用したWebアプリケーションを作成できる。  
・S2JDBCを使用して、データベースアクセスを行なうプログラムを作成できる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. Seasar2基礎 (1) Dependency Injection ・近年のソフトウェアアーキテクチャの考慮点 ・オブジェクトの疎結合化 ・Seasar2(S2Container) ・S2Containerの利用手順 (2) Developer's Test ・S2JUnit4 (3) Aspect Oriented Programming ・インターセプタクラスの作成 2. DBアクセス (1) S2JDBC ・S2JDBCのコードイメージ ・S2JDBCの使用手順 ・検索 ・関連 ・外部SQLファイルの使用	(2) DBアクセステスト ・DBアクセスのテスト 3. SAstruts (1) SAstrutsアプリケーション ・Strutsの問題点 ・フレームワークのトレンド ・Super Agile Struts(SAstruts) ・スマートデプロイ ・SAstrutsの構築と処理フロー ・入力チェック ◆総合演習

お客様のご要望に応じたカスタマイズ研修の実施も可能です。お気軽にお問合せください。

## Hibernate/JPA - フレームワークを活用したDBアクセス -

■ 開催日  
上期は開催の予定がありません。

■ 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山 / 品川

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 15名

■ 対象者

- ・最新のJava ORMマッピングフレームワークについて学習したい方
- ・HibernateもしくはJPAを利用したシステムを開発する方
- ・ORMマッピングを用いたデータベースアクセス手法を習得されたい方

■ コース概要

DB処理の複雑で煩雑なコードをスマートなコードに代えてくれるO/Rマッピングフレームワークを習得します。中でも本コースでは定評のあるHibernateを用い、その使い方から気をつけなければならない点と対処方法などを演習を通して体感的に学習していくことができます。またJava標準の永続化フレームワークであるJPA2.0もHibernateをバックボーンとして学習していきます。利用するHibernateのバージョンは3.6です。

■ 到達目標

- ・O/Rマッピングの概要と留意点を理解できる。
- ・HibernateもしくはJPAを活用したアプリケーションを作成できる。

■ コース詳細

1日目	2日目
1. Hibernateの概要 (1) Hibernateとは (2) RDB vs Object (3) O/Rマッピング (4) JDBC APIを使った永続化処理の問題 2. Hibernateの基礎 (1) Hello Hibernate (2) エンティティクラスの作成 (3) エンティティとテーブル間のマッピング設定 (4) セッションマネージャの取得 3. 関連 (1) 関連とは (2) 1対1の関連 - @OneToOneの利用方法 (3) 多対1(1対多)の関連 - @ManyToOneの利用方法 (4) 多対多の関連 - @ManyToManyの利用方法 4. アドバンスHibernate (1) エンティティオブジェクトのライフサイクル (2) N+1問題 (3) フェッチ戦略 (4) イーガルフエッチ (5) レイジーフェッチ (6) カスケード戦略 (7) キャッシュ制御 (8) Hibernateとランザクション (9) ロングランザクション	5. HQL (1) HQLの特徴 (2) 検索結果の取得 (3) HQLで利用可能な句と関数 (4) 置換パラメータの利用 (5) JOIN句 (6) DTOの利用 6. HibernateとJPA (1) JPA概要 (2) JPA実装としてのHibernate (3) 永続化コンテキスト (4) 永続化ユニット設定ファイル (5) アノテーションによるエンティティのマッピング定義 (6) JPAアプリケーションの作成 (7) JPQL 7. Webアプリケーションへの組み込み (1) レイヤ構築のアーキテクチャ (2) Hibernateの位置づけ ◆総合演習

## Java ネットワークプログラミング入門

■ 開催日  
・ 8月20日(月) ~ 8月21日(火)

■ 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山 / 品川

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 15名

■ 対象者

- ・Javaによるネットワークプログラミングの基本を学習したい方
- ・TCP/IPネットワークの基礎をプログラミングを通して学習したい方

前提条件:

- ・Java言語におけるプログラミング経験があり、クラス、継承、について理解されている方
- ・TCP/IPネットワークについての基礎的な知識をお持ちの方

■ コース概要

このコースは、ネットワークプログラムが初めての方向けの丁寧な講義と、基礎的な書き方を理解する演習と自ら考え作っていく二つのタイプの演習により、Javaを使ったネットワークプログラミングの基礎を体系的に習得することができる研修となっています。主要なプロトコルを利用するネットワークアプリケーション(httpサーバーとのやりとり、メールの送信、独自プロトコルの構築など)を作成する方法を、実機演習を通じて学んでいきます。ネットワークアプリケーションを自らで作成していくことで、ネットワーク自体の動作も詳細に見ることができ、実感を持った理解をネットワークに対して持つ事が出来ます。

■ 到達目標

- ・Javaによるネットワークプログラム作成の基礎を習得する。
- ・httpなど、主なネットワークプロトコルをプログラミングを通じて実感を持って理解する。

■ コース詳細

1日目	2日目
1. ネットワークプログラミングの原理と基礎知識 (1) コンピュータネットワークとは (2) TCP/IPとは (3) IPアドレスとは、URLの位置づけ (4) ルーティングとは 2. 基本的なJavaネットワークプログラミング (1) ソケットとは (2) ストリーム型ソケットの利用方法 (3) データグラム型ソケットの利用方法 (4) ルーティングとは 3. Java I/Oのストリーム (1) ストリームとは (2) テキストデータの基本的な読み書き (3) バイナリデータの基本的な読み書き 4. スレッド (1) スレッドとは (2) マルチスレッドとマルチプロセス (3) スレッドクラスの作成方法① (4) スレッドクラスの作成方法②	【演習】 HTTPクライアントアプリケーションの作成 【演習】 SMTPクライアントアプリケーションの作成 【演習】 独自プロトコルによるネットワークプログラム 【演習】 HTTPサーバの作成 ◆総合演習

# コース詳細

コースフロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

NEW

## サーバーサイドエンジニアのためのWeb標準入門 (HTML5/CSS3)

### ■ 開催日

・ 8月10日(金)

■ 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山

■ 受講料 : 42,000円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

- ・「Webアプリケーション構築」の基本としてWeb標準を意識したHTML/CSSを習得したい方
- ・HTML5/CSS3の概要を知りたい方

### ■ コース概要

HTMLとCSSによるWeb標準に準拠したWebページを作成することは、現代的なWEBアプリケーションを作成するに欠かせない基礎技術です。この研修では最新仕様であるHTML5とCSS3を利用して、それらの基本と利用テクニックを学習していきます。演習も多数用意されていますので、本コースを受講することによってWeb標準準拠を意識したWebページを作成する基礎知識を習得できます。

### ■ 到達目標

・HTML5とCSS3を使って、Web標準を意識したWebページを記述できるようになる。

### ■ コース詳細

1日目

1. 基本知識Webの仕組み  
(1) WebブラウザとWebサーバ  
(2) リクエスト/レスポンス  
(3) 情報のマークアップとXHTMLマークアップ言語  
(4) HTMLとXHTML基本用語の整理  
(5) HTML5/CSS3最新機能紹介
2. HTML  
(1) HTML文書の基本構造  
(2) ページタイトル、見出し  
(3) ブロックレベル要素とインライン要素
3. スタイルシート(CSS)によるデザイン  
(1) CSSを使った視覚表現のメリット  
(2) CSSの記述方法  
(3) スタイルシートの記述箇所と適用方法  
(4) セレクタ  
(5) 外部スタイルシートファイルの作成と適用
4. CSS ボックス  
(1) ボックスの基礎  
(2) float/フロアティ  
(3) ボックスによる自由なレイアウト

## 一日でわかるRuby入門

### ■ 開催日

・ 4月5日(木)

■ 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山 / 品川

■ 受講料 : 42,000円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

- ・Ruby on RailsでWebアプリケーションを作成したい方
- ・Ruby on Railsがどれぐらい開発効率がいいのかを体験したい方

### ■ コース概要

サンプルアプリケーションを作成しながらRuby on Railsにおける開発スタイルを短期間で効率的に学習することができる「Ruby on Rails入門」速習講座です。基本的な使い方から、動作の仕組み、そして実際のアプリケーション作成の考え方を身に付ける事を目的としています。

### ■ 到達目標

・Ruby on Railsを使って簡単なWebアプリケーションを作成できる。  
・Ruby on Railsの動作の仕組みを理解できる。

### ■ コース詳細

1日目

1. Ruby on Railsの概要と準備  
(1) Ruby on Railsとは(基本となるポリシー)  
(2) アーキテクチャ  
(3) インストール方法
2. Ruby on Railsを始める  
(1) railsコマンド  
(2) データベース作成と設定  
(3) scaffoldによる生成  
(4) 起動と動作確認
3. Ruby on Railsをのぞいてみる  
(1) Railsが生成したもの  
(2) Railsアプリケーションの基本動作  
(3) ルーティングルール  
(4) ビューとレイアウト  
(5) ビューヘルパー  
(6) モデル  
(7) Validation
4. ActiveRecord  
(1) 基本的なCRUD操作  
(2) 関連
5. 実用的なアプリケーションを作る  
◆ 課題管理システムの作成

## 一日でわかるRuby on Rails入門

### ■ 開催日

・ 4月 6日(金)

■ 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山 / 品川

■ 受講料 : 42,000円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

- ・Ruby on RailsでWebアプリケーションを作成したい方
- ・Ruby on Railsがどれぐらい開発効率がいいのかを体験したい方

### ■ コース概要

サンプルアプリケーションを作成しながらRuby on Railsにおける開発スタイルを短期間で効率的に学習することができる「Ruby on Rails入門」速習講座です。基本的な使い方から、動作の仕組み、そして実際のアプリケーション作成の考え方を身に付ける事を目的としています。

### ■ 到達目標

・Ruby on Railsを使って簡単なWebアプリケーションを作成できる。  
・Ruby on Railsの動作の仕組みを理解できる。

### ■ コース詳細

1日目

1. Ruby on Railsの概要と準備  
(1) Ruby on Railsとは(基本となるポリシー)  
(2) アーキテクチャ  
(3) インストール方法
2. Ruby on Railsを始める  
(1) railsコマンド  
(2) データベース作成と設定  
(3) scaffoldによる生成  
(4) 起動と動作確認
3. Ruby on Railsをのぞいてみる  
(1) Railsが生成したもの  
(2) Railsアプリケーションの基本動作  
(3) ルーティングルール  
(4) ビューとレイアウト  
(5) ビューヘルパー  
(6) モデル  
(7) Validation
4. ActiveRecord  
(1) 基本的なCRUD操作  
(2) 関連
5. 実用的なアプリケーションを作る  
◆ 課題管理システムの作成

お客様のご要望に応じたカスタマイズ研修の実施も可能です。お気軽にお問合せください。

## AjaxのためのJavaScript入門

### ■ 開催日

- ・11月16日(水)～11月18日(金)
- ・1月16日(月)～1月18日(水)

- 時間 : 9:30～16:30  
(途中休憩含)

- 会場 : 西新宿

- 受講料 : 102,900円

- 定員 : 15名

### ■ 対象者

- ・簡単なWebページをHTMLタグで作成できる方
- ・初めてプログラムをされる方
- ・ご自分のWebサイトにAjaxを導入されたい方

### ■ コース概要

Ajaxをマスターするには、まずJavaScriptの文法をしっかりと学ぶことが大切です。本格的プログラミング言語としてのJavaScriptを、豊富なサンプルリストや演習問題で、文法の基礎からマスターします。

Web2.0と呼ばれる高度なユーザインタフェースや、サーバサイドとの非同期通信などを行うWebサイトを構築するための第一歩になります。

### ■ 到達目標

- ・JavaScriptの基本文法(変数、配列、分岐、繰り返し、関数など)を用いてアルゴリズムを構築できる。
- ・JavaScriptのオブジェクトを操作できる。
- ・DOM(Document Object Model)の構造を理解し、WebブラウザやWebページの操作ができる。
- ・Ajaxの簡単なプログラムが作成できる。

### ■ コース詳細

- JavaScript概要
  - JavaScriptとは
  - はじめてのJavaScript
- 基本文法
  - 変数
  - 演算子
  - 文字列操作
  - 条件分岐
  - 繰り返し
  - 関数
- オブジェクト
  - オブジェクトとは
  - オブジェクトの基本操作
  - 配列
- Webブラウザの操作
  - windowsオブジェクト
  - documentオブジェクト
  - イベント処理
  - フォームの操作
- DOM
  - DOMとは
  - スタイルの操作
  - DOMのイベント
- JavaScriptによるAjax
  - Ajaxとは
  - XMLとは
  - XMLHttpRequestオブジェクトとは
  - Webサーバとのデータの送受信
  - Ajaxアプリケーションの例

NEW

## jQuery入門

### ■ 開催日

- ・9月4日(水)～9月5日(木)

- 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

- 会場 : 御殿山

- 受講料 : 84,000円

- 定員 : 15名

### ■ 対象者

- ・HTMLだけでは表現できない、高機能なWebクライアントを作成したい方

### ■ コース概要

Webブラウザ上で動作する、JavaScriptを用いたリッチなインタフェースを持つアプリケーションの作成を学習します。JavaScriptのフレームワークとして特に人気の高いjQueryを用いたプログラミングを学びます。前提となるHTMLやCSS、DOMやJavaScriptのポイントを押さえた後、jQueryによるHTML要素の操作を学びます。また、Ajaxを利用したWebアプリケーションとの連携方法も紹介します。jQueryを利用することで直感的な操作が可能なWebページを作成することができ、またAjax通信を行うことによりサーバとの間で送受信するデータ量を圧縮することが可能となります。

### ■ 到達目標

- ・DOMの構造を理解できる。
- ・jQueryを利用して、DOMの操作ができる。
- ・ブラウザ上でのイベント処理を行うことができる。
- ・AjaxによりWebアプリケーションとデータの送受信ができる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. Ajax概要 <ol style="list-style-type: none"> <li>Ajaxとは                             <ul style="list-style-type: none"> <li>同期通信と非同期通信</li> <li>演習(開発環境構築)</li> </ul> </li> <li>DOM                             <ol style="list-style-type: none"> <li>DOMツリーとノード</li> <li>親子関係/兄弟関係</li> </ol> </li> <li>JavaScript                             <ol style="list-style-type: none"> <li>HTML要素とイベント</li> <li>HTML要素へのアクセス</li> <li>演習(簡単なJavaScript作成)</li> </ol> </li> <li>CSS                             <ol style="list-style-type: none"> <li>セレクタ</li> <li>プロパティ</li> <li>演習(スタイルの指定)</li> </ol> </li> <li>jQuery基本                             <ol style="list-style-type: none"> <li>jQueryのダウンロードと適用</li> <li>jQueryの記述場所</li> <li>jQuery関数の基本形</li> <li>要素の指定</li> <li>演習(簡単なjQueryページ作成)</li> </ol> </li> <li>セレクタ                             <ol style="list-style-type: none"> <li>セレクタの種類</li> <li>基本セレクタ/階層セレクタ</li> <li>演習(セレクタの適用)</li> </ol> </li> <li>要素の操作                             <ol style="list-style-type: none"> <li>要素の追加/変更/削除/複製</li> </ol> </li> </ol>	(2)コールバック関数 <ul style="list-style-type: none"> <li>演習(要素の操作)</li> </ul> 8. 属性の操作 <ol style="list-style-type: none"> <li>属性の追加/削除、属性値の取得</li> <li>style属性/class属性/value属性</li> <li>演習(属性の操作)</li> <li>演習(filter関数とfind関数)</li> </ol> 9. 繰り返し <ol style="list-style-type: none"> <li>each関数/map関数</li> </ol> 10. 検索と抽出 <ol style="list-style-type: none"> <li>filter関数/find関数</li> </ol> 11. イベント処理 <ol style="list-style-type: none"> <li>イベントオブジェクト</li> <li>イベント処理(マウス、キー入力、フォーム、ブラウザ)</li> </ol> 12. エフェクト <ul style="list-style-type: none"> <li>演習(イベント処理)</li> </ul> (1)要素の表示/非表示、スライド、フェードイン/フェードアウト <ul style="list-style-type: none"> <li>演習(エフェクトの適用)</li> </ul> 13. jQuery UI <ol style="list-style-type: none"> <li>jQuery UIのダウンロードと適用</li> <li>インタラクション、ウィジェット、エフェクト</li> <li>演習(jQuery UIの利用)</li> </ol> 14. Ajaxアプリケーション <ol style="list-style-type: none"> <li>jQueryのAjaxサポート</li> <li>ajax関数/get関数/post関数/load関数</li> <li>演習(総合演習)</li> </ol>

## PHP Webアプリケーション開発入門

### ■ 開催日

- ・4月3日(火)～4月4日(水)

- 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

- 会場 : 御殿山

- 受講料 : 84,000円

- 定員 : 15名

### ■ 対象者

- ・これからPHPを使ってWebアプリケーション開発を担当する方

### ■ コース概要

なんらかのプログラミング言語の経験がある方向けに、PHPの基本文法やWebアプリ実装のための必須知識を速習できるコースです。簡単なWebアプリケーションの作成から、本格的な開発プロジェクトでは必須なレイヤ構造(Model-View-Controller)によるWebアプリケーションの実装方法までを習得できます。

### ■ 到達目標

- ・Webアプリケーションの概要を理解できる。
- ・PHPで簡単なWebアプリケーションを作成できる。
- ・レイヤ構造のWebアプリケーションを作成できる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. PHP概要 <ol style="list-style-type: none"> <li>PHPの基本文法                             <ol style="list-style-type: none"> <li>制御構文</li> <li>関数 など</li> </ol> </li> <li>Webアプリケーション                             <ol style="list-style-type: none"> <li>Webブラウザからのデータ入力</li> <li>セッションの利用</li> </ol> </li> </ol>	4. セキュリティ <ol style="list-style-type: none"> <li>代表的な攻撃手法</li> <li>防御方法</li> </ol> 5. フレームワーク <ol style="list-style-type: none"> <li>レイヤ構造によるシステム内での役割分担</li> <li>簡単なフレームワークの紹介</li> <li>総合演習</li> </ol>

講義内容は進捗状況等に応じて、変更する場合がございます。

# コース詳細

コースコード

スケジュール

コース一覧

コース詳細

## Androidアプリケーション開発 入門

### ■ 開催日

- 東京会場  
 ・ 5月10日(木)～ 5月11日(金)  
 ・ 7月19日(木)～ 7月20日(金)
- 福岡会場  
 ・ 5月 9日(水)～ 5月10日(木)  
 ・ 7月 3日(火)～ 7月 4日(水)  
 ・ 9月27日(木)～ 9月28日(金)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山・品川/福岡

■ 受講料 : 99,750円  
71,400円(福岡)

■ 定員 : 10名

### ■ 対象者

- ・Androidアプリケーション開発を短期間で身につけたい方
- ・アーキテクチャ設計に関わる開発チームのリーダー、マネージャーの方

### ■ コース概要

Android上で動作するアプリケーション開発に必要な知識を習得します。また、2日目で行う演習を通して、アプリケーション開発の手順を体得します。

### ■ 到達目標

- ・Androidが提供する機能について3つ以上挙げる事ができる。
- ・開発ツールを使用して、アプリケーションの実行、デバッグを行うことができる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. Androidとは (1)Androidとは? (2)Androidが目される理由 (3)技術面から見たAndroid (4)Android上で動作するアプリケーションの紹介 (5)開発を行う上で必要なもの 2. Androidの基本アーキテクチャ (1)Androidアプリケーションとは (2)Androidアプリケーションのライフサイクル (3)Androidのコンポーネント (4)Androidのセキュリティ 3. 開発環境の準備 (1) 開発環境のセットアップ 4. チュートリアル (1)簡単なアプリケーションの作成 (2)Android Development Tools (ADT) の解説 (3)デバッグ方法	5. 演習 (1)演習のゴール (2)演習の進め方 (3)ユーザインタフェースを作成する (4)データベースを操作する仕組みを作成する 6. まとめ (1)トレーニングの振り返り (2) 参考情報の紹介 (3) 開発ノウハウのご紹介

## Androidアプリケーション開発 応用

### ■ 開催日

- ・ 6月21日(木)～ 6月22日(金)  
 ・ 7月26日(木)～ 7月27日(金)  
 ・ 9月27日(木)～ 9月28日(金)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山・品川

■ 受講料 : 99,750円

■ 定員 : 10名

### ■ 対象者

- ・製品レベルのAndroidアプリケーション開発を実践的に身につけたい方

### ■ コース概要

入門コースで行ったRSSリーダーアプリケーションを公開可能な製品レベルまで作成できるようになる。Androidの主要機能を身につけて、実践的なプログラミングが行えるようになる。

### ■ 到達目標

- ・Androidアプリケーション開発における実践的な知識、技術を身に付ける。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. トレーニング概要 (1) 開発環境 (2) 演習で用いるアプリケーション (3) 演習概要 2. Androidのコンポーネント (1) アクティビティ (2) インテント (3) サービス (4) ブロードキャストレシーバ (5) コンテントプロバイダ 3. 実践的開発 (1) ノーティフィケーション (2) 複数解像度対応 (3) 多言語対応 (4) adbツール (5) JUnit	4. 実践的開発2 (1) アクティビティとタスク (2) タスクの管理 5. 外部連携 (1) 外部連携概要と方法 (2) JSONの解析 (3) 補足実習XMLの解析 6. 実践的デバッグ (1) より高度なEclipseのデバッグ (2) プロファイリング 7. まとめ (1) トレーニングの振り返り (2) 参考情報の紹介 (3) 開発Tips

NEW

## Android応用 WebAPI 開発

### ■ 開催日

- ・ 5月30日(水)～ 5月31日(木)  
 ・ 7月 5日(木)～ 7月 6日(金)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山

■ 受講料 : 99,750円

■ 定員 : 10名

### ■ 対象者

- ・製品レベルのAndroidアプリケーション開発を実践的に身につけたい方

### ■ コース概要

Webサービスと連携するAndroidアプリケーションを開発する上での技術ノウハウを習得します。クラウドサービスを利用するAndroidアプリケーションの開発方法を身につけることができます。また、マルチスレッド実装ノウハウを学び、サービスや非同期通信など高度なアプリケーション開発を行うための技術を習得します。

### ■ 到達目標

- ・JSONの解析が出来るようになる。
- ・サービスの作成方法を習得する。
- ・マルチスレッドを使用した効率的な設計方法を習得する。
- ・ListViewのレイアウトをカスタマイズして、リッチなUIが作成できるようになる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. はじめに 1.1 開発環境 1.2 演習で用いるアプリケーション 1.3 アプリケーション概要 1.4 動画サーバ構築手順2. WebAPI開発知識 2.1 WebAPIとは 2.2 非同期による画面表示の必要性 2.3 GCを考慮する理由 2.4 JSON, DOM, SAX, XMLPullParser とは 2.5 サービスの使いどころ3. チュートリアル 3.1 画面表示間でパラメータを受け渡す 3.2 簡単なアプリケーションの作成 4. ListViewの応用 4.1 ListViewの使い方 4.2 ListViewのデータを表示する 4.3 ListViewを使ったサンプルアプリケーション 4.4 ListViewのカスタマイズする 5. 非同期処理 5.1 非同期処理の概要 5.2 非同期処理による画面表示 5.3 ThreadからUIを変更する 5.4 AsyncTaskの概要	6. Webサービスに接続する 6.1 Webサービスに接続する方法 7. JSON, XMLの解析 7.1 JSONを解析する方法 7.2 [補足]XMLを解析する方法(DOM) 7.3 [補足]XMLを解析する方法(SAX) 7.4 [補足]XMLを解析する方法(XMLPullParser) 8. サービス 8.1 サービスとは 8.2 サービスの作成方法 8.3 サービスに接続する 9. 動画ダウンロードを作成する 8章までで学習した技術を駆使し、動画ダウンロードアプリケーションを作成します。 10. まとめ 10.1 トレーニングの振り返り 10.2 参考情報の紹介 10.3 開発Tips

お客様のご要望に応じたカスタマイズ研修の実施も可能です。お気軽にお問合せください。

NEW

## Androidタブレットアプリケーション開発入門 (Android4.0端末対応)

### 開催日

- ・ 4月25日(水)～ 4月26日(木)
- ・ 7月12日(木)～ 7月13日(金)
- ・ 9月 6日(木)～ 9月 7日(金)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山・顧客オンサイト

■ 受講料 : 99,750円

■ 定員 : 10名

### 対象者

- ・Androidアプリケーション開発入門コースを受講済み。もしくは、同等の知識をお持ちの方

### コース概要

タブレットに対応したAndroidアプリケーションの開発を習得します。Android3.x以降の新機能の実装方法を習得し、Android4.0端末で動作可能なタブレットアプリケーションの開発作法を身につけます。コース内で行う演習を通して、アプリケーション開発の実践力・開発力を養います。

### 到達目標

- ・3.x以降の新機能を身につけ、タブレット対応したアプリケーション開発が行なえるようになる。

### コース詳細

1日目	2日目
1. トレーニング概要 1.1 開発環境 1.2 演習で用いるアプリケーション 1.3 演習概要 2. 過去の経緯とバージョン 2.1 1.x系と2.x系の特徴 2.2 3.x系の特徴 2.3 4.x系の特徴 3. Androidタブレット開発概要 3.1 ユーザーインタフェースの改善 3.2 新機能 3.3 2.x系との両立 4. チュートリアル 4.1 2.x系と3.x系のアプリの実装方法を比べる (実習) 2.x系のシンプルなアプリケーションを作成する 4.2 新機能を使ってみる (実習) 同じアプリケーションを3.x以降の新機能を使って開発をする 5. タブレットアプリケーションの作成 5.1 ActionBar (実習) 画面上部にActionBarを表示する (実習) ActionBarにタブメニューを追加する 5.2 OptionMenu (実習) ActionBarにOptionMenuを追加する	5.3 Fragment (実習) 実用アプリケーションにFragmentを追加する (実習) Fragmentのクリックを検知しSystemBarを非表示にする 5.4 ActionMode (実習) Fragmentのロングタップを検知しActionModeに切り替える作成(2日目) 5.5 Fragment間の連携 (実習) 実用アプリケーションにListFragmentを追加する (実習) 別のFragmentのイベントを受け取る (実習) Fragment間でDrag&Dropを行う (実習) 一方のFragmentを非表示にする 5.7 DialogFragment (実習) DialogFragmentを追加する 6. まとめ 6.1 トレーニングの振り返り 6.2 参考情報の紹介 6.3 開発Tips

NEW

## Android組み込み開発基礎

### 開催日

- ・ 6月28日(木)～ 6月29日(金)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山・品川

■ 受講料 : 117,600円

■ 定員 : 10名

### 対象者

- ・Linuxの操作経験があること
- ・C言語での基本的なプログラミング経験があること

### コース概要

Androidポーティング、Android デバイスドライバ開発を行なうための基礎知識として、Linuxシステムの概要とAndroidシステムとの関連性を習得します。また、実際のCPUボード実機(ARM搭載Armadillo)を利用し、ボード実機上へのAndroid構築方法を習得します。

### 到達目標

- ・Linuxシステムの概要とAndroidシステムとの関連性を理解し、ARMLinux組み込み実機上へのAndroid構築手段を習得する。
- ・AndroidシステムのLinuxカーネル層とネイティブ層を理解し、開発を行なう上での手がかりを習得する。

### コース詳細

1日目	2日目
1. 組み込みLinuxシステムの概要 2. 組み込みLinux起動手順、開発手順 3. ユーザ空間のプログラム (1) プロセス/スレッド (2) ライブラリ、ユーザレベルドライバ(libapp) 4. カーネル空間のプログラム (1) Linuxカーネル概要、カーネルモジュール (2) 簡単なデバイスドライバ(proofs) (3) キャラクタドライバ呼び出し (4) カーネルのコンフィグと構築	5. Androidシステム概要 6. Androidプラットフォームの構築 (1) Android開発ホストの準備 (2) Android開発リソースの入手方法(AOSP) (3) Androidルートファイルシステムのビルド (4) ターゲットへのインストールとNFS環境の構築 (5) カスタム実機対応 (6) NFSからスタンドアロン、製品化イメージへの移行 7. SDK/Eclipse環境でのサンプルアプリケーションのインストール (1) SDK/Eclipse導入 (2) Androidサンプルプロジェクトの作成、ビルド、実機インストール (3) DDMSによるモニター

# コース詳細

コースロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

NEW

## Objective-C入門

### 開催日

1社研修にて、実施しております。

■ 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山 / 品川

■ 受講料 : 99,750円

■ 定員 : 10名

### 対象者

- ・プログラミング言語の経験者、オブジェクト指向の基礎を理解している方  
(JavaあるいはC言語を理解している方)
- ・Objective-Cによるプログラミングの基本、開発方法を習得されたい方
- ・iOS(iPhone/iPad/iPod touch)アプリケーション開発を始める方

### コース概要

Objective-Cの文法やメモリー管理を理解し、CUIアプリケーション開発に必要な知識を習得します。iOSアプリケーション(iPhone/iPad/iPod touchアプリケーション)を開発する上で必要となる基礎力を身につけることができます。

### 到達目標

- ・Objective-Cの特徴と注意点を理解できる。
- ・Xcode(開発環境)を使った開発ができる。
- ・GCとメモリー管理を理解する

### コース詳細

1日目	2日目
<ol style="list-style-type: none"> <li>Objective-Cプログラミング入門</li> <li>CIに対する拡張</li> <li>ソースファイルの整理</li> <li>Xcode活用術</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>駆け足でまわるFoundationキツツアー</li> <li>メモリー管理</li> <li>オブジェクトの初期化</li> <li>プロパティ</li> </ol>

NEW

## iPhoneアプリケーション開発入門

### 開催日

1社研修にて、実施しております。

■ 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山 / 品川

■ 受講料 : 99,750円

■ 定員 : 10名

### 対象者

- ・Objective-Cを理解している方  
(Objective-C入門コースを受講されている方)
- ・iOS(iPhone/iPad/iPod touch)アプリケーション開発の基本を身につけたい方

### コース概要

iOSアプリケーション(iPhone/iPad/iPod touchアプリケーション)を開発する上で提供されている各種機能を学び、これらの利用したGUIアプリケーションの開発するための基礎を習得します。

### 到達目標

- ・iOS SDKを理解する。
- ・iOS SDKが提供するライブラリーの主要な部品を使ったiOSアプリケーションが開発できるようになる。
- ・iOSアプリケーション(iPhone/iPad/iPod touchアプリケーション)で良く使われるGUIの実装ができるようになる。

### コース詳細

1日目	2日目
<ol style="list-style-type: none"> <li>アプリ開発の準備をしよう</li> <li>iOS SDKの基本 <ol style="list-style-type: none"> <li>iOS SDKとは</li> <li>Xcode</li> <li>Interface Builder</li> <li>iOSシミュレータ</li> </ol> </li> <li>アプリ開発の基本 <ol style="list-style-type: none"> <li>プロジェクトの作成</li> <li>プロジェクトの構造と作成の流れ</li> </ol> </li> <li>基本的なパーツで作る <ol style="list-style-type: none"> <li>UILabel UIButton</li> <li>UITextField</li> <li>UITextView</li> <li>UISwitch</li> <li>UISlider</li> <li>UIDatePicker</li> <li>UIAlertView</li> <li>UIActionSheet</li> </ol> </li> <li>基本的なアプリ作成</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>画像やアニメーションを扱う <ol style="list-style-type: none"> <li>UIImageView</li> <li>UIView</li> <li>NSTimer</li> </ol> </li> <li>iPhoneらしい機能の実装 <ol style="list-style-type: none"> <li>iPhoneの回転に対応する</li> <li>iPhoneを倒したときの処理</li> <li>UIAccelerometer</li> <li>CoreLocation.framework</li> <li>UIKit.framework</li> </ol> </li> <li>複数の画面を切り替える <ol style="list-style-type: none"> <li>Utility Application</li> <li>Tab Bar Application</li> </ol> </li> <li>テーブル表示 <ol style="list-style-type: none"> <li>TableView</li> <li>Navigation-Based</li> <li>Cellカスタマイズ</li> <li>iPhoneらしいアプリの作成</li> </ol> </li> </ol>

NEW

## iPhoneアプリケーション開発応用 - ネットワークアプリケーション開発編 -

### 開催日

1社研修にて、実施しております。

■ 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山 / 品川

■ 受講料 : 99,750円

■ 定員 : 10名

### 対象者

- ・iPhoneでのアプリケーション開発を理解している方  
(iPhoneアプリケーション開発入門コースを受講されている方)
- ・クラウドなどネットワークサービスを利用したiOS(iPhone/iPad/iPod touch)アプリケーションの開発をされる方

### コース概要

iOSアプリケーション(iPhone/iPad/iPod touchアプリケーション)上でネットワークを利用するためのプログラミング方法を習得します。iOSアプリケーション(iPhone/iPad/iPod touchアプリケーション)から代表的なネットワークサービスと連携するための手法と実装を学ぶことができます。

### 到達目標

- ・iOS(iPhone/iPad/iPod touch)アプリケーションでのネットワークプログラミングの基本を習得する。
- ・サーバからRSSや地図情報を取得し表示する方法を習得する。
- ・サーバに情報を送信する方法を習得する。
- ・拡張現実(AR)の実装方法

### コース詳細

1日目	2日目
<ol style="list-style-type: none"> <li>iPhone OS ネットワークプログラミング</li> <li>App Storeのネットワークアプリ</li> <li>ネットワーク&amp;GPSプログラミング技術解説</li> <li>インターネット上の情報を収集する【MusicRank】 <ol style="list-style-type: none"> <li>iTunesStoreから音楽ランキングRSSを取得</li> <li>演習 MusicRankの拡張</li> </ol> </li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>所在地の情報をネット公開する【MapCast】</li> <li>観光情報CMSから近隣情報を取得する【Nearby】</li> <li>拡張現実-情報を空間にマッピングする【Nearby-AR】 <ol style="list-style-type: none"> <li>演習 Nearbyの拡張</li> </ol> </li> </ol>

お客様のご要望に応じたカスタマイズ研修の実施も可能です。お気軽にお問合せください。

## SQL基礎

- 開催日
  - ・ 4月12日(木)～ 4月13日(金)
  - ・ 8月 6日(月)～ 8月 7日(火)
- 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)
- 会場 : 御殿山 / 品川
- 受講料 : 84,000円
- 定員 : 15名
- 対象者
  - ・業務にてデータベースを使用する方
  - ・SQL言語を理解したい方

- コース概要
 

このコースでは、リレーショナルデータベースの操作言語である「SQL」について学習します。基本的なSELECT文から集計関数・グループ関数、副問合せを用いたSELECT文を操作します。また、データ操作(INSERT/UPDATE/DELETE)についても実際に体験し、習得します。
- 到達目標
  - ・データベースより目的に合致したデータを抽出できるようになる。
  - ・複雑なSQL文を記述することができる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
(1) SQLの実行環境 (2) リレーショナルデータベース (3) SQLのSELECT文を使用したデータの取得 (4) データの制御及びソート (5) 単一行関数を使用した出力のカスタマイズ	(6) 変換関数と条件式の使用 (7) グループ関数を使用した集計 (8) データのレポート (9) 複数の表からのデータの表示 (10) 副問合せを使用した問合せの解決 (11) 集合演算子の使用 (12) データの操作

## データベース論理～物理設計

- 開催日
  - ・ 7月 9日(月)～ 7月10日(火)
- 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)
- 会場 : お台場
- 受講料 : 73,500円
- 定員 : 20名
- 対象者
  - ・データベースシステム全体の業務要件分析を行う設計者
  - ・データベース設計に携わる方
  - ・データベースシステムの性能維持を考えなければならぬ方

- コース概要
 

「性能の良いデータベースとは、パフォーマンスが落ちにくいデータベースである」と言われます。データベースシステムのパフォーマンスポテンシャルは、ハードウェア性能だけで補うことはできません。データ量やデータのライフサイクル、データの関連性を見直しといった、データ構造の点検方法と、索引はじめとした各種性能向上の機能の学習、ならび、グループ討議によるワークショップにより、設計によるパフォーマンスを向上だけでなく、パフォーマンス低下の抑制についても、その肝所を身につけていただきます。
- 到達目標
  - ・パフォーマンスを意識したデータベース設計のポイントを掴む。
  - ・概念設計・論理設計・物理設計の各フェーズの作業内容を理解する。
  - ・データ量と索引が性能に与える影響を理解する。
  - ・非正規化によるメリットとデメリットを理解する。
  - ・効率的なオブジェクトの物理配置を理解する。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. データベース設計とは (1) E-Rモデル ◆ワークショップ E-Rモデルを使用した簡単な業務分析を行う 2. 論理設計とは (1) データ量の検討 3. 索引の基礎知識 (1) 索引とは (2) メモリを考慮した索引設計 4. 索引の設計 (1) 単一列索引作成のガイドライン (2) 複数列索引作成のガイドライン (3) クラスティンデックス 5. 導出項目の追加 (1) 導出項目とは (2) 処理タイミングに関する検討	6. 非正規化 (1) 非正規化の必要性 (2) 統合 (3) 分割 (4) 集計表の作成 7. 制約 (1) 制約の必要性 (2) PRIMARY KEY(主キー)制約 (3) FOREIGN KEY(外部キー)制約 (4) その他の制約 ◆ワークショップ 論理設計を実践する 8. オブジェクトの配置 (1) RDBMSアーキテクチャの確認 (2) インデックスの再検討 (3) RAID ◆ワークショップ ディスク構成を立案した物理設計を行う

## データモデリング(データベース概念設計)

- 開催日
  - ・ 8月 6日(月)～ 8月 7日(火)
- 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)
- 会場 : お台場
- 受講料 : 126,000円
- 定員 : 20名
- 対象者
  - ・データベースシステムの責任者、提案者
  - ・データベースシステム全体の業務要件分析を行う設計者
  - ・データベース設計を行う担当者

- コース概要
 

システム構築を行う上で、頭の中にあるイメージを、いかに整った形にしていこうという要件定義のうちから、肝心のデータを扱う部分である、データベースの概念設計を学習します。データベースの設計図といえるE-Rモデルの書き方の基礎を確認したうえで、培われたパターンを理解していくことで、複雑な概念を短時間で見つけていくためのテクニックを身につけていただきます。また最終日には、学習した内容を基に、グループ討議による本格的な概念設計を体験していただきます。
- 到達目標
  - ・データベース概念設計の必要性。
  - ・E-Rモデルの記述による要件定義の手法。
  - ・既存データモデルからの正規化。
  - ・性能向上を考慮した設計の見直し。

### ■ コース詳細

1日目	2日目	3日目
1. データベース設計の重要性 (1) データ中心のアプローチとは (2) データベース設計の重要性 (3) データベース設計の位置づけ 2. トップダウンアプローチ (1) 概念設計のゴール (2) ER図の構成要素 (3) エンティティの抽出 (4) エンティティの構築と定義方法 (5) リレーションシップの定義方法 (6) パターンで覚えるリレーションシップ (7) 属性について (8) 識別子の見分け方	3. 高度な概念設計 (1) スーパータイプ・サブタイプ (2) 時間に変化するモデリング (3) 価格に関するモデリング (4) 特殊なパターンのモデリング 4. 包括的なモデリング (1) 正規化とは (2) 未正規形 (3) 第一正規化 (4) 第二正規化 (5) 第三正規化 5. 導出項目の追加 (1) 非正規化のガイドライン (2) よく使われる非正規化のパターン	◆ワークショップ 課題に対して、各自データモデリングを行います。それを、数人のグループでレビューしてもらい、自分のモデルに欠けていた点および優れた点を認識します。さらに、グループごとに最善と考えるモデルを完成させます。

講義内容は進捗状況等に応じて、変更する場合がございます。

# コース詳細

コースロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

## Webアプリケーションアーキテクチャパターン入門

### ■ 開催日

上期は開催の予定がありません。

■ 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

- JavaによるWebアプリケーションのアーキテクチャを設計される方
- 現在もしくは将来使用するアプリケーションフレームワークをより深く理解したい方

### ■ コース概要

本コースは、Webアプリケーションアーキテクチャを設計する際によく利用されるデザインパターンについて学習するコースです。講義で採り上げるパターンはエンタープライズアプリケーションアーキテクチャパターン(PofEAA)やJavaEEパターンなどから、実際のシステム開発でよく利用されるものに絞ったものをお届けします。本コースで学んだアーキテクチャに関する知識は既存のフレームワークを理解するのにも役立つ知識ですので、アーキテクチャ設計を一から行わない方にもお勧めのコースになっています。

### ■ 到達目標

- 学習した各パターンの意義と使いどころを理解できる。
- Webアプリケーションのアーキテクチャを構築する際の選択肢を持つことができる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. Webアプリケーションの構成 (1) レイヤ化のメリットとデメリット (2) 直交する機能とアーキテクチャ 2. プレゼンテーションレイヤにおけるパターン (1) MVC(Model-View-Controller) (2) FrontController (3) TemplateView (4) ViewHelper 3. ドメインレイヤにおけるパターン (1) サービスレイヤ (2) トランザクションスクリプト (3) ドメインモデル (4) 両者の長所短所と使いどころ (5) POJO 4. データソースに関するパターン (1) DAO(Data Access Object) (2) DTO(Data Transfer Object) (3) 複雑な要件でのDAO/DTOのあり方 (4) ORMマッピング (5) シングルトンパターン/ヘリタンス	5. トランザクションの同時実行に関するパターン (1) 同時実行にまつわる典型的な4つの問題点 (2) RDBMSによる排他制御 (3) アプリケーションによる排他制御 (4) 楽観的排他制御/悲観的排他制御 ◆フレームワーク構築演習

## 単体テスト入門 ~ JUnit/DBUnit ~

### ■ 開催日

・ 8月20日(月) ~ 8月21日(火)

■ 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 御殿山 / 品川

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

- 基本的なテスト技法を習得したい方
- テストフレームワーク「JUnit」による単体テストを担当する方
- DBアクセスプログラムを「DBUnit」による単体テストを担当する方

### ■ コース概要

単体テストフレームワークを利用したテスト駆動開発講座です。基本となるテスト技法(同値分割、境界値分析、エラー推測、デジジョンテーブル、バスカパレッジ)を解説します。テストフレームワーク「JUnit」を基本に実践的なテスト手法や「DBUnit」を使ったDBアクセスプログラムのテストツールを解説します。ハンズオン形式の実践スタイルで、テスト駆動開発の手法や実装方法を習得する事が可能です。使用するJavaSEはバージョン1.6、JUnitはバージョン3.8.xと4.xです。

### ■ 到達目標

- 基本的なテスト技法を理解できる。
- Eclipse上でのJUnitによる単体テストを実行することができる。
- データベースアクセスを行なうプログラムをDbUnitによる単体テストを実行するできる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. テストとは (1) 開発におけるテストの役割 (2) ソフトウェアの品質 (3) テストプロセス (4) V字モデルにおけるテストレベル 2. テスト基本技法 (1) フラックボックステスト ・同値分割 ・境界値分析 (2) デジジョンテーブル (3) ホワイトボックステスト ・バスカパレッジ ◆演習1 3. テスト駆動開発 (1) ユニットテスト (2) リファクタリング (3) テスティングフレームワーク 4. JUnit (1) JUnitバージョン3.8.x (2) JUnitバージョン4.x ◆演習2	5. DbUnit (1) DbUnitの基本的な使い方 (2) データセットの準備 (3) テストコードの作成 ◆演習3

## ソフトウェアエンジニアリング概論

### ■ 開催日

・ 5月17日(木) ~ 5月18日(金)  
 ・ 6月18日(月) ~ 6月19日(火)  
 ・ 7月17日(火) ~ 7月18日(水)  
 ・ 9月24日(月) ~ 9月25日(火)

■ 時間 : 9:30 ~ 16:30  
(途中休憩含)

■ 会場 : 西新宿

■ 受講料 : 102,900円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

- ソフトウェア開発全般を把握したい方
- ソフトウェア開発についてあらためて体系的に整理したい方

### ■ コース概要

SWEBOKで示された体系をもとにソフトウェアエンジニアリングの概要と基礎知識を修得します。また、技術者として有するべき知識、思考、姿勢、作法を身につけます。

### ■ 到達目標

- ソフトウェアエンジニアリングの概要を説明できる。
- ソフトウェア開発の手法や考慮点としてどのようなものがあるのかを説明できる。
- ソフトウェア開発者として実践すべき事項を理解し身につける。

### ■ コース詳細

1. ソフトウェアエンジニアリングとは (1) ソフトウェアの性質 (2) SWEBOK	(2) ソフトウェアエンジニアリングとは
2. ソフトウェアエンジニアリングプロセス (1) ソフトウェアライフサイクルモデル (2) ソフトウェアプロセスおよびプロダクトの計量	(2) ソフトウェア開発プロセスの査定
3. ソフトウェア要求 (1) ソフトウェア要求の定義 (2) ソフトウェア要求で行うこと	(2) ソフトウェア要求で行うこと
4. ソフトウェア設計 (1) ソフトウェア設計プロセス (2) ソフトウェア設計手法	(2) ソフトウェア設計手法
5. ソフトウェア構築 (1) ソフトウェア構築における基本的な概念 (2) コーディング規約	(2) コーディング規約
6. ソフトウェアテスト (1) テストとは (2) テストレベル (3) テスト技法	(3) テスト技法
7. ソフトウェア保守 (1) ソフトウェア保守の活動 (2) ITIL	(2) ITIL
8. ソフトウェア構成管理 (1) 構成管理とは (2) 構成管理の活動 (3) 構成管理の重要性	(3) 構成管理の重要性
9. ソフトウェアエンジニアリングマネジメント (1) ソフトウェアエンジニアリングマネジメントとは (2) プロジェクトマネジメント (3) 計量	(3) 計量
10. ソフトウェア品質 (1) ソフトウェア品質とは (2) 品質マネジメント	(2) 品質マネジメント
11. ソフトウェアエンジニアリングのためのツールと手法	
12. ソフトウェアエンジニアリングに関連する知識分野	

お客様のご要望に応じたカスタマイズ研修の実施も可能です。お気軽にお問合せください。

## 1日でわかる！ ソフトウェアテスト技法

### ■ 開催日

- ・ 5月14日(月)
- ・ 6月27日(水)
- ・ 8月8日(水)
- ・ 9月28日(金)

■ 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 西新宿

■ 受講料 : 42,000円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

- ・ソフトウェアのテストケース作成作業に携わる方
- ・ソフトウェアのテスト技法を基本から学びたい方

### ■ コース概要

ソフトウェアテストで利用できるテスト技法を、講義と演習により学習します。

### ■ 到達目標

- ・ソフトウェアのテスト技法を具体的に挙げるができる。
- ・各種テスト技法の特徴と用途を説明することができる。
- ・代表的なテスト技法を用いてテストケースを作成することができる。

### ■ コース詳細

1. ソフトウェアテストとは
2. デシジョンテーブル
3. 同値分割と境界値分析
4. 状態遷移
5. 直交表

## 実践 品質管理 ~ プロジェクトを成功に導く品質マネジメント ~

### ■ 開催日

- ・ 4月12日(木) ~ 4月13日(金)
- ・ 6月20日(水) ~ 6月21日(木)
- ・ 8月6日(月) ~ 8月7日(火)
- ・ 9月26日(水) ~ 9月27日(木)

■ 時間 : 9:30 ~ 17:30  
(途中休憩含)

■ 会場 : 西新宿

■ 受講料 : 99,750円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

- ・ソフトウェアの品質活動に関与する方

### ■ コース概要

ソフトウェア開発プロジェクトで行う品質管理の方法を習得します。

### ■ 到達目標

- ・品質管理とはどのようなことをするのかを説明できる。
- ・品質状況を判断し対策案を挙げるができる。
- ・品質向上のための考慮点を具体的に挙げるができる。

### ■ コース詳細

1. 品質とは
2. 品質管理とは
3. 品質計画
4. 品質保証
5. 品質コントロール
6. レビューによる検査
7. テストによる検査
8. 品質判定
9. 品質向上の取り組み

## システム要件定義 ~ 業務要件を明確にし手戻りのないシステム構築を！ ~

### ■ 開催日

- ・ 5月8日(火) ~ 5月9日(水)
- ・ 6月11日(月) ~ 6月12日(火)
- ・ 7月23日(月) ~ 7月24日(火)
- ・ 9月10日(月) ~ 9月12日(火)

■ 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 西新宿

■ 受講料 : 102,900円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

- ・情報システム部門(または上流工程を担当する開発会社)に所属し、顧客(ユーザ)と要求定義を行う方
- ・プロジェクトリーダーやプロジェクトマネージャ、およびその候補者

### ■ コース概要

主に情報システム部門(または上流工程を担当する開発会社)に所属し、直接ユーザと要求定義を行う方を対象に、システム開発プロジェクトにおける、業務分析、要望の収集、要件の導出・分析までの作業の流れと成果物について学習します。

### ■ 到達目標

- ・要求定義フェーズにおける業務分析から要件の導出までのプロセスについて理解する。
- ・要求定義フェーズの成果物を把握する。

### ■ コース詳細

1. 要求定義の概要
2. 要求プロセス
3. プロジェクト環境と対象業務の理解
4. 要望の識別
5. 要件の導出
6. システム開発への展開

講義内容は進捗状況等に応じて、変更する場合がございます。

## コース詳細

コースフロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

# ソフトウェア要求仕様策定 ～システム要件から設計への橋渡しを！～

### ■ 開催日

- ・ 5月10日(木)～ 5月11日(金)
- ・ 6月25日(月)～ 6月26日(火)
- ・ 7月25日(水)～ 7月26日(木)
- ・ 9月12日(水)～ 9月13日(木)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : 西新宿

■ 受講料 : 102,900円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

・情報システム部門(または上流工程を担当する開発会社)に所属し、要求定義・外部設計工程に関わる方

### ■ コース概要

主にシステム開発会社(またはユーザ企業の情報システム部門)に所属し、要求定義・外部設計工程に関わる方を対象に、システム要件から設計に展開するために必要な要素である要求仕様を定義するプロセスと成果物について学習します。

### ■ 到達目標

- ・システム要件の確認からソフトウェア要求仕様策定までのプロセスについて理解する。
- ・ソフトウェア要求仕様を定義する。

### ■ コース詳細

1. 要求仕様書の概要
2. 機能の識別
3. 機能仕様の定義
4. インタフェース仕様の定義
5. 非機能要求仕様の定義

## APシステム設計の基礎

### ■ 開催日

・ 9月18日(火)～ 9月19日(水)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 73,500円

■ 定員 : 20名

### ■ 対象者

- ・これからシステム開発に従事される方
- ・システム開発の工程に興味のある方
- ・業務をシステム化される方

### ■ コース概要

アプリケーション開発をするための設計方法を学習します。要件定義では業務分析をするための手法を学習し、演習を実施し体験的に要件定義における留意点を学習することができます。外部設計では要件定義において収集した情報をもとに、正規化、ERモデル、入出力設計を学習し、基本的な技法を演習を通して習得します。内部設計では各機能を実現するための設計方法を学習し、演習を通して留意点を理解して頂きます。演習は要件定義・外部設計・内部設計へと一貫した演習課題となります。このため、各工程の凝縮した要素を学習することが可能です。

### ■ 到達目標

- ・要件定義の作業内容とドキュメントを理解する。
- ・外部設計の作業内容とドキュメントを理解する。各作業における留意点を理解する。
- ・内部設計の作業内容とドキュメントを理解する。各作業における留意点を理解する。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. 要件定義 (1)システム分析の考え方 (2)ソフトウェアの開発手法 (3)分析・設計で用いる技法 (4)データフロー・ダイアグラムの使用法 (5)要件業務フローの例 (6)要件用途定義の工程 ◆演習1. 要件定義 2. 外部設計 (1)外部設計の考え方 (2)正規化 (3)ERモデル ◆演習2. 正規化 ◆演習3. ERモデル	2. 外部設計(前日の続き) (4)業務サブシステムフローの作成 (5)入出力の設計 (6)外部設計の工程 ◆演習4. 外部設計 3. 内部設計 (1)内部設計の考え方 (2)プログラム構造図の作成 (3)プログラム分割 (4)プログラム機能仕様書の作成 ◆演習5. 内部設計

## システム設計 DOAによるモデリング演習

### ■ 開催日

・ 9月 6日(木)～ 9月 7日(金)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 73,500円

■ 定員 : 20名

### ■ 対象者

- ・これからシステム設計を担当予定の方
- ・外部設計(基本設計)工程におけるモデリング技法を身に付けたい方

### ■ コース概要

システム設計(外部設計/基本設計)工程で活用される各種モデリング技法(業務モデリング(DFD)/データモデリング(ERD))についての講義を行った後、要件定義書をミニマムにまとめた課題をもとに、グループワークにて実際にモデリング(見える化)を行い、外部設計書を作成するための素データのまとめ方を習得していただきます。

### ■ 到達目標

- ・上流設計工程におけるアプローチの仕方や標準化が理解できる。
- ・Data Flow Diagram(DFD)を使用して業務モデルが作成できる。
- ・Entity-Relationship Diagram(ERD)を使用してデータモデルが作成できる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. ソフトウェアライフサイクルプロセス(SLCP) (1)共通フレーム2007策定の目的と体系 (2)共通フレーム2007の主ライフサイクルプロセス (3)エンジニアリングの視点と開発プロセス (4)開発プロセスのWBS(Work Breakdown Structure)と成果物 2. システム化における文書化技法 (1)文書化技法の種類と適用範囲 (2)Data Flow Diagram(DFD)を構成するパーツ群と構成 (3)Entity-Relationship Diagram(ERD)の構成と表記例 3. 要求分析/要件定義 (1)開発ドキュメント(要求分析/要件定義工程) (2)IEEE830標準 ソフトウェア要求仕様 (3)要求仕様書/システム要件定義書の主要構成と作成ポイント解説 4. システム設計(基本設計/外部設計) (1)開発ドキュメント(システム設計工程) (2)システム設計書の主要構成と作成ポイント解説 (3)Data Oriented Approach(DOA) ◆演習1:業務モデリング(DFD)	(4)論理データ設計 ◆演習2:データモデリング(データ項目洗い出し/分析) ◆演習3:データモデリング(正規化) ◆演習4:データモデリング(ERD作成と参照整合性検証) (5)GRUD分析 5. 内部設計への継承ポイントと設計書のまとめ方

## ユーザ要求定義

### ■ 開催日

・ 6月 4日(月)～ 6月 5日(火)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 20名

### ■ 対象者

- ・3年～8年程度のシステム開発実務経験を有するSEの方
- ・ベンダーに依頼するユーザ企業のSEの方
- ・RFPの作成を受託するベンダーのSEの方
- ・要件定義作業から一括して受託するベンダー企業の上流工程を担当するSEの方

### ■ コース概要

ユーザ企業の情報システム部門やユーザ企業関連のIS企業において、システム開発の上流工程での問題は、大きく二点あります。一点目は、ユーザニーズを的確に引き出すことができず、あいまいなままプロジェクトを立ち上げてしまうことです。もう1点は、ニーズが確定しても、そのニーズを正確に実装につなげることができないことです。本講座は、前者のユーザニーズを的確に引き出し、要件に落とし込むスキルを強化すべく、ケーススタディやグループ演習を活用した実践的内容で実施します。

### ■ 到達目標

- ・ユーザニーズを的確に引き出すことができる。
- ・引き出したユーザニーズを要件に落とし込むことができる。
- ・要件を取りまとめた要求定義書が作成できる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. オリエンテーション 2. ユーザ要求定義とは 3. 事前情報の収集 ◆演習:事前情報の収集とパワーマップの作成 4. ニーズヒアリングのポイント ◆小演習:ヒアリングのロールプレイ	5. 要求の獲得 6. 要求のとりまとめと文書化 ◆演習:要求定義実践 ◆演習:グループごとに発表 プレゼンテーション

講義内容は進捗状況等に応じて、変更する場合がございます。

# コース詳細

コースフロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

## システム要件定義

### ■ 開催日

- ・ 6月12日(火)～ 6月13日(水)
- ・ 8月23日(木)～ 8月24日(金)

### ■ 時間 : 9:30～17:00 (途中休憩含)

### ■ 会場 : お台場

### ■ 受講料 : 84,000円

### ■ 定員 : 20名

### ■ 対象者

- ・ 3年以上のシステム開発実務経験を有するSEの方

### ■ コース概要

ユーザ企業の情報システム部門やユーザ企業関連のIS企業において、システム開発の上流工程での問題は、大きく二点あります。一点目は、ユーザニーズを的確に引き出すことができず、あまいままプロジェクトを立ち上げてしまうことです。もう一点は、ニーズが確定しても、そのニーズを正確に実装につなげることができないことです。本講座では、後者のニーズを実装につなげるスキルを強化すべく、実践的内容で実施します。

### ■ 到達目標

- ・ 各種ソフトウェア開発ライフサイクルプロセスが説明できる。
- ・ 構造化分析、要件定義技法を活用できる。
- ・ 機能構成図(DMM)、機能情報関連図(DFD)、業務フローが作成できる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. オリエンテーション 2. ソフトウェア開発のプロセスモデル 3. ウォーターフォールモデルの留意点 4. プロトタイプモデルの留意点 5. 構造化分析 6. 要件定義の技法 ◆小演習: DMM作成 ◆小演習: DFD作成	◆演習: システム要件定義 ・DMM ・DFD ・業務フロー

## 機能要求と非機能要求

### ■ 開催日

- ・ 6月21日(木)～ 6月22日(金)

### ■ 時間 : 9:30～17:00 (途中休憩含)

### ■ 会場 : お台場

### ■ 受講料 : 84,000円

### ■ 定員 : 16名

### ■ 対象者

- ・ プロジェクトマネージャ・リーダーとして要件定義フェーズの勘所を体系的に習得したい方
- ・ 機能要求および非機能要求の抽出分析技法を習得したい方

### ■ コース概要

前半は、要求工学を体系的に理解すると共に、要求の抽出・分析の技法を習得します。機能要求の分析技法としてシナリオ分析を取り上げ、シナリオに基づいてユースケースモデルと概念データモデルを作成して要求を可視化する技法を学びます。さらに、非機能要求の分析技法としてチェックリスト法を取り上げ、その具体例として「非機能要求グレード」方式を紹介します。後半は、要求の仕様化・妥当性確認の技法を習得します。ユースケース記述から代替フローなどをレビューする方法を学びます。

### ■ 到達目標

- ・ 要求工学の概要を理解する。
- ・ 要求を抽出・分析する技法を習得する。
- ・ 要求を仕様化し、妥当性を確認する技法を習得する。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. 要求工学の基礎 (1) 要求の開発と管理のポイント (2) 「要求」とは？ ◆演習問題 2. 要求の抽出 (1) 「要求の抽出」とは？ (2) ステークホルダーからの抽出 (3) 「人」以外の要求発生源からの抽出 (4) システム化の目的と範囲の抽出 (5) 機能要求の抽出 (6) 非機能要求の抽出 3. 要求の分析 (1) 「要求の分析」とは？ (2) 要求の分類と階層化 (3) 概念モデルの作成	3. 要求の分析 (続き) (4) アーキテクチャの分析 (5) 優先度の付与 ◆演習問題 4. 要求の仕様化と妥当性確認 (1) 「要求の仕様化」とは？ (2) 仕様化のポイント (3) 「要求の妥当性確認」とは？ (4) レビューのポイント 5. 要求の管理 (1) 「要求の管理」とは？ (2) リスク対応 ◆演習問題

## BABOK基礎

### ■ 開催日

- ・ 9月 6日(木)～ 9月 7日(金)

### ■ 時間 : 9:30～17:00 (途中休憩含)

### ■ 会場 : お台場

### ■ 受講料 : 84,000円

### ■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

- ・ ビジネス(業務)分析分野のリーダー、マネージャ
- ・ ビジネスアナリシス機能の一部またはすべてを取り入れるプロジェクトマネージャ
- ・ ユーザ側の情報システム部門マネージャやビジネスマネージャ

### ■ コース概要

ビジネス分析機能の概要とビジネスアナリストの役割について理解することを目的としています。ビジネス分析を実行するための活動のプロセス、一般的な「ベスト・プラクティス」アプローチ、各種分析技法(モデリング)の概要、そして要件を洗い出すスキルなどの習得を目指します。

### ■ 到達目標

- ・ プロジェクトのフェーズを通して、ビジネスアナリストの役割を理解する。
- ・ ビジネスアナリストが機能するべきタスクの範囲について理解する。
- ・ 要件定義の重要性について理解する。
- ・ ビジネスプロセス、ワークフローおよびデータモデリング技法の基礎を理解する。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. 基本コンセプト (1) ビジネスアナリシスとは (2) BAの重要性、実践方法 2. ビジネスアナリシスの計画とモニタリング (1) プロセスを定義する 3. 引き出し (1) 情報を収集する	4. 要求のマネジメントとコミュニケーション (1) ステークホルダーの関与を確実にする 5. エンタープライズアナリシス (1) 問題を定義する 6. 要求アナリシス (1) ソリューションを定義する 7. ソリューションのアセスメントと妥当性確認 (1) プロダクトライフサイクルのバランスを支える 8. 基礎コンピテンシ

お客様のご要望に応じたカスタマイズ研修の実施も可能です。お気軽にお問合せください。

## 業務システム開発における上流工程開発演習

- 開催日  
上期の開催予定はありません。
- 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)
- 会場 : お台場
- 受講料 : 84,000円
- 定員 : 20名
- 対象者  
・業務システムを提案するSE職/営業職  
・業務システムの開発担当者

- コース概要  
アプリケーションスペシャリストとして、より良い提案/システム開発を行うにあたり、企業における業務システム導入の流れを理解し、上流工程(業務分析・要件定義)に必要な知識/スキルを、講義とケーススタディとして場面を設定した演習を通して習得します。

- 到達目標  
・企業における業務システム導入の流れを理解する。  
・顧客の要求を正しく確認・理解できる。  
・RFP(提案依頼書)に基づいた提案書が作成できる。  
・最適な業務パッケージ選定の方法・ポイントを理解する。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
(午前:講義) 1. アプリケーションスペシャリストとは (1) アプリケーションスペシャリストの役割 (2) アプリケーションスペシャリストの必要な知識 2. 業務分析 (1) 業務分析のプロセス (2) 代表的な業務分析手法 3. 要件定義 (1) システム要求の文書化 (2) 要求仕様のレビュー (3) 要求管理 ◆演習:(午後) ・要件定義取りまとめ	(午前:講義) 4. 業務パッケージ中心システム開発 (1) 業務パッケージ中心システムとは (2) 業務パッケージの定義と種類 (3) 業務パッケージ導入の手順 ◆演習:(午後) ・業務パッケージ選定 ・要求の追加/変更への対応

## プロジェクト成功のポイント

- 開催日  
・ 8月27日(月) ~ 8月28日(火)
- 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)
- 会場 : お台場
- 受講料 : 84,000円
- 定員 : 24名
- 対象者  
・現在プロジェクトリーダーまたはプロジェクトリーダー候補で、プロジェクトマネジメントスキルを強化したい方

- コース概要  
システム開発プロジェクトにおけるプロジェクトリーダーとして、システム開発プロジェクトを成功裏に導く為の、システム開発プロジェクトにおける立上げから終結プロセスまでの流れ、実践のコツを習得します。  
具体的には、プロジェクトの立上げから終結プロセスにおけるPMBOKの考え方や現場での実践的な知識を習得することができます。  
講師による説明だけではなく、グループ演習、実践力強化を図ります。

- 到達目標  
・プロジェクトマネジメントの概要と現場におけるプロジェクト活動がイメージできる。  
・システム開発プロジェクトの立上げのポイントを理解し、目標設定ができる。  
・システム開発プロジェクトの計画立案時のポイントと、実際の作業項目および、その依存関係を明確化し、スケジュール作成ができる。  
・システム開発プロジェクトの実行および監視コントロールのポイントを理解し、進捗管理、変更管理ができる。  
・システム開発プロジェクトの終結のポイントを理解し、教訓の整理(組織のプロセス資産)ができる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. プロジェクトマネジメントとは 2. プロジェクトの擬似体験 3. プロジェクト目標は何かを把握 4. ステークホルダーは誰かを把握 5. 必要な作業としない作業の仕分けの実施 6. 次にアクションすべき作業の洗い出し	7. 逆線表の問題点の理解 8. 想定外は「想定外」であることの理解 9. 稼取り八分に実行二分が目安である 10. 相手の立場を考えた上での徹底的な議論 11. 次ににつなげるアクション(活動)は何か

## 調達マネジメント実践

- 開催日  
・ 9月 4日(火)
- 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)
- 会場 : お台場
- 受講料 : 42,000円
- 定員 : 20名
- 対象者  
・プロジェクト・マネージャー/リーダーの方  
・外注管理者を目指す方

- コース概要  
システム開発の外注化が進む中、他社の要員、技術力、ノウハウを利用して予定通りのコスト、納期、品質で必要なソフトウェア開発するには、その知識やノウハウが必要です。  
システム開発の各工程における協力会社の位置付けとソフトウェア請負業務の実際を通し、その管理に必要なスキルを、プロジェクト・マネージャ、外注管理者の視点から学習していただきます。

- 到達目標  
・PMBOKガイド準拠の調達マネジメント・アプローチを習得できる。  
・RFP作成のポイントを習得できる。  
・システム開発において考慮すべき協力会社管理のポイントを習得できる。  
・失敗事例により、問題点の整理と対策のポイントを習得できる。

### ■ コース詳細

1日目
1. 調達マネジメントの位置付け 2. ソフトウェア種別業務の実例 3. 発注者に求められるスキルとは 4. 調達計画 5. 調達実行 (1) 発注先選定 (2) 契約 6. 調達管理 (1) 約管理 (2) 進捗管理 (3) オフショア開発における留意点 7. 調達終結 (1) 検取 (2) 協力会社の評価 8. 協力会社管理におけるリスク 9. ケーススタディ(協力会社管理トラブル)

講義内容は進捗状況等に応じて、変更する場合がございます。

# コース詳細

コースロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

## ファンクションポイント法を利用した見積技法

### ■ 開催日

- ・ 6月 1日(金)
- ・ 8月22日(金)

■ 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 42,000円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

- ・ 情報処理システム開発プロジェクトの管理者や推進担当者

### ■ コース概要

開発形態や開発ツールが多様化する中、ユーザの視点から見た見積り技法であるファンクションポイント法を習得します。具体的には、設計した画面や帳票などから、開発規模を示すファンクションポイント数を導き出す方法を説明し、演習します。ファンクションポイント数を開発工数に換算する方法は、ソフトウェアベンダによって異なりますので、その方法の一例を紹介します。

### ■ 到達目標

- ・ ファンクションポイント数の考え方、長所・短所。
- ・ ファンクションポイント数の導出方法。
- ・ ファンクションポイント数を開発工数に関する方法の概要。

### ■ コース詳細

1日目	
1. 見積りとソフトウェア開発規模の測定に関する問題点	
2. 各種見積り技法の相違点	
3. ファンクションポイント法	
(1) ユーザの視点	
(2) 計測タイプと計測範囲の決定	
(3) データファンクションの計測	
(4) トランザクショナルファンクションの計測	
(5) 調整係数の計算	
(6) 調整済みファンクションポイント数の計算	
4. ◆ファンクションポイント数の計算演習	
5. ファンクションポイント数の開発工数への換算	
(1) ファンクションポイント数の再調整	
(2) 開発要員や開発ツールを考慮に入れた人月/FP数	

## プロジェクトマネージャにおける提案力養成講座

### ■ 開催日

- ・ 5月24日(木) ~ 5月25日(金)
- ・ 7月23日(月) ~ 7月24日(火)

■ 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

- ・ これからプロジェクトリーダーあるいは初級マネージャを担当する方
- ・ システム開発や管理の経験があって提案スキルを身に付けたい方

### ■ コース概要

提案活動の流れ全体と、顧客の問題を掘り下げて顧客の期待を超えるソリューションを提案する考え方を講義と演習で習得します。講座を通して「顧客視点」を徹底します。外部環境と内部環境の両面から現状を把握し、問題を掘り下げます。ソリューションを導入することで、顧客のビジネスをどのように変化させるのかを考え、提案の価値として表現します。本講座で重視するスキルは「問題発見解決スキル」や「ヒアリングスキル」です。グループ演習を通して、その他にもビジネスとITの関係やロジカルコミュニケーションの重要性にも気付くことが期待できます。

### ■ 到達目標

- ・ 提案活動の流れを理解できる。
- ・ 顧客の現状とあるべき姿を表現できる。
- ・ 仮説を構築してヒアリングによって検証できる。
- ・ ソリューションを考案してその価値を表現できる。
- ・ 提案書に必要な内容を理解できる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. オープニング	4. 魅力的な提案を考える
(1) 講座ガイダンス	(1) 解決策の検討と選択
(2) アイスブレイク	(2) 提案の価値の表現
2. 提案活動を考える	◆演習3 ソリューションの考案と組立て演習
(1) 提案とは何か	5. 提案書を作成する
(2) 優れた提案とはどのような提案か	(1) 提案書の構成
◆演習1 優れた提案を考えるディスカッション	(2) 勝てる提案書のポイント
(3) 提案活動の流れ	(3) 文書記述上の留意点
3. 顧客の状況を把握する	◆演習4 提案書作成演習
(1) 提案活動の契機と着手	◆グループ発表と全体ディスカッション
(2) 問題の掘り下げと整理	(講評含む)
◆演習2 仮説構築とヒアリング演習	6. 講座のまとめ

## プロジェクトの立上げと計画

### ■ 開催日

- ・ 6月13日(水) ~ 6月14日(木)
- ・ 8月30日(木) ~ 8月31日(金)

■ 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 24名

### ■ 対象者

- ・ 現在プロジェクトリーダーまたはプロジェクトリーダー候補で、プロジェクトマネジメントスキルを強化したい方

### ■ コース概要

システム開発プロジェクトにおけるプロジェクトリーダーとして、システム開発プロジェクトを成功裏に導く為の、システム開発プロジェクトにおける立上げおよび計画プロセスの重要ポイントを習得します。具体的には、プロジェクトの立上げ、計画プロセスにおけるPMBOKの考え方および現場での実践的な知識を習得することができます。研修では、グループ演習、ケーススタディを実施し、「知っている」だけでなく、「現場で使える」を目指します。

### ■ 到達目標

- ・ システム開発プロジェクトにおける立上げ、計画プロセスの重要性がイメージできる。
- ・ プロジェクトの立上げプロセスが理解できる。
- ・ プロジェクトの計画プロセスが理解できる。
- ・ 研修で学んだ知識を現場で活用できる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. 立上げ、計画プロセスの重要性の理解	3. 計画プロセスの実行(続き)
2. 立上げプロセスの実行	(4) 作業の順序設定
(1) ステークホルダーの特定	(5) スケジュールの作成
(2) プロジェクト目標の明確化	(6) リスク対応計画の策定
3. 計画プロセスの実行	4. 現場で活用するためのポイント
(1) 作業の詳細化	
(2) 要員計画の策定	
(3) 作業の所要期間見積りの実施	

お客様のご要望に応じたカスタマイズ研修の実施も可能です。お気軽にお問合せください。

## プロジェクトの実行と監視コントロール

### ■ 開催日

・ 9月27日(木)～ 9月28日(金)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 24名

### ■ 対象者

・現在プロジェクトリーダーまたはプロジェクトリーダー候補で、プロジェクトマネジメントスキルを強化したい方

### ■ コース概要

システム開発プロジェクトにおけるプロジェクトリーダーとして、システム開発プロジェクトを成功裏に導く為の、システム開発プロジェクトにおける実行、監視コントロールプロセスの重要ポイントを習得します。具体的には、プロジェクトの実行および監視コントロールプロセスにおけるPMBOKの考え方、現場での実践的な知識を習得することができます。組織運営、コミュニケーションマネジメントといったソフトウェア強化も図ります。研修では、グループ演習、ケーススタディを実施し、「知っている」だけでなく、「現場で使える」を目指します。

### ■ 到達目標

- ・システム開発プロジェクトにおける実行と監視コントロールプロセスの重要性がイメージできる。
- ・プロジェクトの立上げと計画プロセスを確認できる。
- ・実行プロセスおよび監視コントロールプロセスが理解できる。
- ・研修で学んだ知識を現場で活用できる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. 実行、監視コントロールプロセスの重要性の理解 2. 立上げと計画プロセスの確認 3. 実行、監視コントロールプロセスの実行 (1) 進捗管理の実施 (2) アードバリューマネジメントの実施	3. 実行、監視コントロールプロセスの実行(続き) (4) 変更管理の実施 (5) チームマネジメント(組織運営)の実施 (6) コミュニケーションマネジメントの実施 4. 現場で活用するためのポイント

## Microsoft Projectの活用方法

### ■ 開催日

・ 8月23日(木)～ 8月24日(金)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

・これからプロジェクトリーダーとしてプロジェクト計画を作成し、実行、進捗管理を担当する方

### ■ コース概要

プロジェクトマネジメントを実際に行う際の企業における業務手続に関する知識を身に付けるための講座です。市販の代表的な管理ツールであるMicrosoft Projectの機能概要と利用法、およびプロジェクトマネジメントを実際に行うに当たって各企業において必要となるプロジェクトの登録、契約管理、要員管理、外注管理、進捗管理、変更管理、完了手続きなどの業務プロセスに関する内容をカバーしています。

### ■ 到達目標

- ・Microsoft Projectを活用し、計画が作成できる。
- ・リソース管理ができる。
- ・進捗管理とそれに合わせた計画の変更ができる。
- ・コストと時間の管理ができる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. プロジェクトの開始 2. タスクの計画 3. ガントチャートの編集 4. リソース 5. 計画の完了 6. 進捗管理	7. プロジェクト計画作成前の準備 8. プロジェクト計画に役立つ機能 (1) フィールドの設定 (2) コストと時間の調整 9. リソースの共有 10. 複数プロジェクトの統合 11. インポート/エクスポート

## プロジェクトマネジメント実践

### ■ 開催日

・ 6月 7日(木)～ 6月 8日(金)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 24名

### ■ 対象者

・現在プロジェクトリーダーまたはプロジェクトリーダー候補で、プロジェクトマネジメント実践力を身に付けたい方  
 ・現在プロジェクトマネージャで更に実践力を高めたい方

### ■ コース概要

システム開発プロジェクトにおけるプロジェクトリーダーとして、システム開発プロジェクトを成功裏に導く為の、システム開発プロジェクトにおける立上げから最終プロセスまでの流れ、実践のコツを習得します。具体的には、プロジェクトの立上げから最終プロセスにおけるPMBOKの考え方をもちいた現場での実践的な手法を習得することができます。研修では、グループ演習を随時実施し、チーム形成、リーダーシップ、コミュニケーションといったチーム運営能力の向上も目指します。

### ■ 到達目標

- ・プロジェクトマネジメントの必要性が説明できる。
- ・システム開発プロジェクトの立上げ時のポイントを理解し、実践に活用できる。
- ・システム開発プロジェクトの計画策定時のポイントを理解し、実践に活用できる。
- ・システム開発プロジェクトの実行および監視コントロール時のポイントを理解し、実践に活用できる。
- ・システム開発プロジェクトの最終のポイントを理解し、実践に活用できる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. プロジェクトマネジメントの必要性の理解 2. 立上げのポイントと実践 (1) 目標の明確化 3. 計画のポイントと実践 (1) 作業の明確化 (2) 作業の依存関係の明確化	3. 計画のポイントと実践(続き) (3) スケジュール作成 (4) リスク対策 4. 実行および監視コントロールのポイントと実践 (1) 進捗管理の実施 (2) 変更管理の実施 5. 最終のポイントと実践 (1) 教訓の整理(組織のプロセス資産) 6. まとめ

講義内容は進捗状況等に応じて、変更する場合がございます。

# コース詳細

コースフロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

## プロジェクトマネジメント ～品質マネジメント～

### ■ 開催日

・ 7月 5日(木)～ 7月 6日(金)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

・プロジェクトマネージャおよびメンバーなどプロジェクトに携わるすべての方  
・PMP資格取得者

### ■ コース概要

プロジェクトにおける品質マネジメントの概念、品質計画、プロセス改善手法などプロジェクトの成功に不可欠な品質マネジメントの基本的な知識と実践的なスキルを学習します。また、品質の定量的な管理手法についても学習していきます。

### ■ 到達目標

・品質マネジメント全般の概念、ツール、技法を習得する。  
・効果的な品質計画法、品質管理法、品質保証法を習得する。  
・継続のプロセス改善の知識とスキルを習得する。  
・品質マネジメントにおけるプロジェクトマネージャの役割を認識する。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. プロジェクトマネジメントとは (1) プロジェクトマネジメントの基礎と品質マネジメント 2. プロジェクトマネジメントフレームワーク (1) プロジェクトマネジメントフレームワークと品質 3. プロジェクト品質マネジメント概要 (1) 品質の概念 (2) 品質マネジメントのフレームワーク 4. 品質計画 (1) 品質計画の立て方 (2) 品質尺度	5. 品質保証 (1) 品質保証のツールと技法 6. 品質管理 (1) 品質管理のツールと技法 7. 他の知識エリアとの関連 (1) 変更管理 (2) リスクマネジメント

## プロジェクトマネジメント ～リスクマネジメント～

### ■ 開催日

・ 8月 2日(木)～ 8月 3日(金)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

・プロジェクトマネージャおよびメンバーなどプロジェクトに携わるすべての方  
・PMP資格取得者

### ■ コース概要

プロジェクトマネジメントとは、リスクが現実化して計画との差異が生じたときに、如何に的確に対処するかにあると言えます。本コースでは、ケーススタディを通じてプロジェクトにおけるリスクを識別・分析しその対応策を策定する具体的な知識を学ぶとともに、リスク・マネジメントの重要性を理解していただきます。

### ■ 到達目標

・リスクの特定の仕方を学ぶ。  
・定性的リスク分析の方法を学ぶ。  
・定量的リスク分析の技法を学ぶ。  
・リスク対応策の立案方法を理解する。  
・リスクの監視・コントロールの方法を理解する。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. リスク・マネジメントの概要 ◆ケーススタディ演習 2. リスク・マネジメント計画 3. リスク識別 ◆ケーススタディ演習 4. 定性的リスク分析 ◆ケーススタディ演習	5. 定量的リスク分析 ◆ケーススタディ演習 6. リスク対応計画策定 ◆ケーススタディ演習 7. リスク監視とコントロール ◆ケーススタディ演習 8. 全体のまとめ

## 失敗しないためのプロジェクトマネジメントとリカバリマネジメント

### ■ 開催日

・ 6月18日(月)～ 6月19日(火)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 24名

### ■ 対象者

・現在プロジェクトマネージャで更に実践力を高めたい方

### ■ コース概要

プロジェクトの遂行中には様々な問題が発生します。実務においては、そのような問題の発生を前提にした上で、プロジェクトを成功裡に終結させるためのマネジメントスキルが必須となります。当講座では、プロジェクトの失敗につながるような要因や、プロジェクトで問題が発生した場合にリカバリを容易にするための事前の考慮点、プロジェクトで問題が生じた場合のリカバリ手順とリカバリの手法について解説を行い、ケーススタディにて体得していただきます。

### ■ 到達目標

・プロジェクトの失敗につながる要因について説明する。  
・プロジェクトの主な失敗要因ごとに、失敗の回避・軽減と、問題が発生した場合の対処方針を明確にする。  
・プロジェクトで問題が生じた場合のリカバリの手順と手法を理解する。  
・リカバリの手順と手法を実際のプロジェクトマネジメントの現場に適用する。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. プロジェクトが失敗する要因 2. プロジェクト計画時点で問題の発生を前提に考慮すべきこと (1) プロジェクトスコープでの考慮点 (2) リスクマネジメントでの考慮点 (3) ケーススタディ(QCTの優先度) 3. リカバリの手順 (1) 現状分析 (2) 根本原因の究明 (3) リカバリプラン策定 (4) ユーザ承認交渉 (5) リカバリプランの実施 (6) リカバリプランの評価と見直し	4. リカバリの手法 (1) クラッシング (2) ファストトラック (3) スコープ再検討 (4) リスケジュール 5. リカバリケーススタディ

お客様のご要望に応じたカスタマイズ研修の実施も可能です。お気軽にお問合せください。

## PMのためのメンタルヘルス

- 開催日
  - ・ 7月 9日(月)
- 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)
- 会場 : お台場
- 受講料 : 42,000円
- 定員 : 24名
- 対象者
  - ・プロジェクトマネージャー又はプロジェクトリーダー
  - ・メンタルヘルス関係者

- コース概要
 

ストレス社会と言われる中で働く人は、毎日何らかのストレスを受けており、心の健康作りの大切さが叫ばれています。メンタルヘルスが注目を浴びてきているその背景や、メンタルヘルスに関する基本的な知識(ストレスや疾患)、安全配慮義務やPMの責任、メンタル不全者を作り出さないための部下への対応の仕方、治療方法の知識理解、そして回復後の復帰支援に関しての関わりを、心理テストやワークを交え体験的に学びます。
- 到達目標
  - ・メンタルヘルスに関する基本的知識の習得。
  - ・プロジェクトマネージャーに必要な法律的な知識習得。
  - ・IT技術者がかかり易い疾病に関する知識の理解。
  - ・メンタルヘルス面からの部下への対処の仕方(気付き、傾聴)。
  - ・自己理解(自我の特徴、ストレス状態)。

1日目	
1. 基礎知識	(1) 職場でメンタルヘルスが叫ばれている理由
	(2) 法律面の知識
2. 健康とは	・ ストレスとストレス耐性
	・ プロジェクト・マネージャーに特有のストレス
3. IT社員がなりやすい病気	・ 性格チェック
4. 見逃さない部下のサイン	
5. 傾聴について	
6. 治療と相談窓口	
7. 現場復帰支援	
8. ビデオ視聴(うつ病社員への接し方)	

## PMのための法律知識

- 開催日
  - ・ 7月 4日(水)
  - ・ 8月 7日(火)
- 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)
- 会場 : お台場
- 受講料 : 42,000円
- 定員 : 15名
- 対象者
  - ・プロジェクトマネージャー、リーダー及びリーダー候補

- コース概要
 

昨今のユーザーニーズの多様化に伴い、システムが複雑化し且つシステム化対象領域も拡大する中、新技術の導入や種々の外注を含む構成メンバーの管理等、プロジェクトマネージャーは関連法規やガイドラインを遵守しながら業務を遂行する必要があります。

このコースでは、プロジェクトマネージャーの業務遂行に必要とされる基本的な関連法規やガイドラインについて、実務上どのような点に留意しなければならないかをわかりやすく解説します。
- 到達目標
  - ・ソフトウェアの契約に関して、どのような法律が関係し、どのような点に留意する必要があるか説明できる。
  - ・ソフトウェア開発に従事するメンバーに対してどのような労務関係の法律が関係し、プロジェクトマネージャーはどのような点に留意する必要があるか説明できる。
  - ・セキュリティ関連の法律にはどのようなものがあり、法律を遵守するためにどのような点に留意する必要があるか説明できる。
  - ・知的財産権の基本的な考え方および関連法規を理解し、知的財産権を保護するため、また他人の知的財産権を侵害しないようにするためにどのような点に留意すべきか説明できる。

1日目	
1. システム開発とコンプライアンス	
2. 契約関連の法規	
3. 労務関連の法規	
4. 知的財産権関連の法規	
5. セキュリティ関連の法規、ガイドライン	
※各章毎に演習問題あり	

## コミュニケーション基礎～SEのための「聴く力」養成～

- 開催日
  - ・ 7月24日(火)～ 7月25日(水)
- 時間 : 9:30 ~ 17:00  
(途中休憩含)
- 会場 : お台場
- 受講料 : 63,000円
- 定員 : 15名
- 対象者
  - ・プロジェクトやチームでの業務や現場運営を担当する方
  - ・プロジェクトやチームにおいて、サブマネージャーの立場にある、またはこれから目指す方

- コース概要
 

本研修では、正確に業務を遂行するための情報伝達スキルおよび仕事の成果を上げるために必要な人間関係を良好にするスキルを学びます。

また、演習では、自分の強みや自分が持つギフトについて理解する「自己理解」、職場の多様性をリソースフルであると捉える「視点のシフト」、業務の中でミスや問題を引き起こす自分が持つ思い込みへの「気づき」を得られるワークがあります。
- 到達目標
  - ・正確な情報伝達に必要な要素が理解できる。
  - ・人間関係を良好にするコミュニケーションの要素が理解できる。
  - ・2WAYコミュニケーションができるようになる。
  - ・聴きのよい聴き方ができる。
  - ・わかりやすく説明ができる。

1日目	2日目
1. コミュニケーションとは	8. 傾聴力アップ
◆演習: コミュニケーションとは	◆演習: 3つのき「聞・訊・聴」の違い
2. 仕事で起こるコミュニケーションの問題	◆演習: 傾聴のテクニックと実践
3. 相手の立場を理解する	◆演習: プレゼンテーション
◆演習: 情報伝達	9. 表現力アップ
4. 多様性を理解する	(1) プレゼン
◆演習: ソーシャルタイプ別ディスカッション	(2) パーバルコミュニケーションテクニック
5. 視点のシフト(ラショナルビリーフとイラショナルビリーフ)	(3) ロジカルなストーリー作成と話法
6. パーバルとノンバーバルコミュニケーション	◆演習: プレゼンテーション
7. 共感力アップ	(4) ビンチをチャンスに変える話題切替えテクニック
(1) 聴く態度	
◆演習: 様々なきく態度	
(2) 言葉・感情・欲求	
◆演習: 言葉と感情の聞き分け	
◆演習: 感情と欲求にフォーカスする	

講義内容は進捗状況等に応じて、変更する場合がございます。

# コース詳細

コースロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

## 論理的文書作成基礎

### ■ 開催日

・ 5月21日(月)～ 5月22日(火)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 63,000円

■ 定員 : 20名

### ■ 対象者

- ・ 論理的な物事の考え方をもちたい方
- ・ 簡潔に、わかりやすく、正確な文書を短い時間で作成したい方

### ■ コース概要

相手に伝わりやすい論理展開方法を学び、その論理を文書表現する方法を基礎から学びます。報告書、議事録、企画書、メール文等、日常的に扱うビジネス文書の構成方法を体系的に習得します。さらに、職場の中でどのように文書作成スキルを磨いていくかの方法論についても扱います。数多くの個人演習やグループ演習を通して、論理展開や文書作成に関する具体的な改善ポイントを習得します。

### ■ 到達目標

- ・ 相手に伝わりやすい論理展開方法を説明できる。
- ・ 文書作成の基本構造を説明できる。
- ・ 相手に伝わりやすい文章を書くための6つのルールを説明できる。
- ・ 基本的なビジネス文書を作成できる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. 参加者間の情報共有 (1) オリエンテーション 2. 論理的思考のメリット (1) 論理の基本構造 (2) 構構と演繹 ◆ 演習: 論理展開 3. 論理的思考を文書で表現する (1) 文書作成の流れ (2) 読みやすい文書とは ◆ 演習: 文書作成と添削(報告書)	4. わかりやすい文章を書くためのルール (1) 6つのルール ◆ 演習: 文書作成と添削(議事録) ◆ 演習: 文書作成と添削(企画書) ◆ 演習: 文書作成と添削(プレゼン資料) 5. 振り返りと総括 (1) 振り返りと目標宣言 (2) 総括

## コミュニケーション応用 ～信頼関係を勝ち取る表現方法～

### ■ 開催日

・ 7月 3日(火)～ 7月 4日(水)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 73,500円

■ 定員 : 20名

### ■ 対象者

- ・ お客様相手に仕事をする営業・技術者
- ・ コミュニケーションの上達を期待されているリーダー/サブリーダー
- ・ コミュニケーションが苦手だと悩んでいる人

### ■ コース概要

「人前で上手に話す」というコミュニケーション・テクニックではなく、お客様(特に、経営層やマネジメント層)に「すごい」「すばらしい」「信頼できる」という評価をされるコミュニケーションやプレゼンテーションを習得します。また、信頼関係を高めることによりビジネス目標を達成することができるプロ・レベルのコミュニケーションやプレゼンテーション・スキルも習得します。

### ■ 到達目標

- ・ コミュニケーションの重要性を理解する。
- ・ コミュニケーションの基本スキルを理解する。
- ・ コミュニケーションにおける、自分の強みと弱みを自覚する。
- ・ 効果的なシナリオとキーワードを作り上げる。
- ・ オーディエンスに大受けするプレゼンテーションを実演する。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. コミュニケーションとは？ (1) 会話から対話へ(お客様からの共感) (2) 右脳(EQ)発揮したコミュニケーション (3) 2Wayコミュニケーションのテクニック 2. お客様から高く信頼されるコミュニケーション (1) 経営層、マネジメント層から信頼を勝ち取る (2) 人間性への信頼まで高めよう	3. コミュニケーション・スキル (1) プレゼンテーションの実践 (2) 「すごいね」を引き出すプレゼンテーション (3) 長所・短所の理解 4. 信頼関係構築 (1) お客様が歓迎するビジネスパーソンは？ (2) 影響力のある関係の構築(リレーションからベネトレーションへ) (3) 上層部へのベネトレーション

## チームメンバーのためのファシリテーション基礎

### ■ 開催日

・ 9月12日(水)～ 9月13日(木)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 73,500円

■ 定員 : 16名

### ■ 対象者

- ・ 業務において、何らかのとりまとめ役、中心的な役割を担うビジネスパーソン
- ・ 会議の司会、進行を任せられることの多い方

### ■ コース概要

働きやすい「場」を作るために必要な、ファシリテーションのスキルを基礎から学習します。ファシリテータに必要な役割、その役割を担うために必要な3つのスキル(傾聴、要約、コンセンサス)を演習を通して体系的に学びます。演習では最もわかりやすい「会議」を題材にしますが、ファシリテーションの場は会議だけではなく、そのほか、会議開催者以外の方でも必ず役立つ内容です。

### ■ 到達目標

- ・ 場作りのためのファシリテーターの役割を理解し、最低1つは実践できるようになる。
- ・ ファシリテータが持つべき傾聴、質問のスキルを理解し、実際に使用できるようになる。
- ・ ファシリテータが持つべき要約、図式化のスキルを理解し、実際に使用できるようになる。
- ・ ファシリテータが持つべきコンセンサスを取るスキルを理解し、実際に使用できるようになる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. ファシリテーションとは (1) ファシリテーションとは (2) 「場」を作る ◆ 演習: ファシリテータの役割を積極的に演じる練習 2. 会議がたどる5つの段階 (1) 会議のプロセス (2) 会議がたどる「5つの段階」 ◆ 演習: 会議のライフサイクルを意識する 3. 積極的傾聴 (1) メンバの話を「きく」 (2) 4つの「きく」 (3) 聴く～積極的傾聴～ (4) 聞く～効果的な質問 (5) 聞く～理解し、影響を受ける～ ◆ 演習: 積極的に「きく」	4. 図式化 (1) 図式化とは (2) ファシリテーション・グラフィック ◆ 演習: 図式化を意識した会議 5. コンセンサス (1) 対立について (2) コンセンサスとは ◆ 演習: 対立する立場の2名をコンセンサスに導く 6. 会議ファシリテーション演習 ◆ 演習: ファシリテーション・スキルを駆使した会議

お客様のご要望に応じたカスタマイズ研修の実施も可能です。お気軽にお問い合わせください。

## リーダーになる人のためのコミュニケーション上級

### ■ 開催日

・ 8月20日(月)～ 8月21日(火)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

・プロジェクトマネージャを目指す方  
・プロジェクトやチームでの業務や現場運営を担当する方

### ■ コース概要

本研修では、1対多でのコミュニケーション、お客様、部下とのコミュニケーションに必要な場づくりのスキル、アサーティブな表現法を学び、個人とチームの成長のために不可欠な、質問力と承認力をトレーニングします。  
これにより、肩に力の入らないコミュニケーションスタイルを身につけ、職場でもお客様ともよりよい関係づくりができるようになります。

### ■ 到達目標

・話しやすい場づくりをすることができる。  
・アサーティブに話ができる。  
・相手に話してもらって質問ができる。  
・個人やチームの成長のために承認の言葉をかけられる。  
・can・will・mustを意識して会話ができる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. 場づくり (1) 率直な話のできる関係性づくり ◆アイス・ブレイク  2. メンタル・モデル (1) メンタル・モデルとは何か (2) 自分の本質とありたい姿の理解 (3) 他者のありたい姿を理解する ◆メンタル・モデルに気づく  3. アサーティブな表現 (1) アサーティブとは (2) 意識と行動をアサーティブに変える ◆アサーティブな表現	4. can・will・mustを意識したコミュニケーション ◆ロールプレイング  5. 質問力アップ (1) 事実と感情と欲求について (2) 相手のwillを聞く (3) 人を育てる質問 ◆willを聞く  6. 承認力アップ (1) beingとdoingについて (2) 承認とは何か ◆承認のトレーニング

## 技術文書作成

### ■ 開催日

・ 5月17日(木)～ 5月18日(金)  
・ 8月27日(月)～ 8月28日(火)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 20名

### ■ 対象者

・技術文書の作成能力を向上させたい方  
・技術文書のレビュー能力を向上させたい方

### ■ コース概要

要求仕様書、システム提案書、マニュアル、報告書、技術論文等の「技術文書」を作成するための体系的な方法と知識を習得します。正確でわかりやすい技術文書とは何か、効率的な文書作成方法は何かについて、講義と多くの演習を交えて学びます。特に演習では、グループ演習を多く取り入れ、同じ課題を複数の見方考え方で見直し、互いの改善点を全員で共有します。グループ演習を繰り返す中で、より良い技術文書作成の方法論を身につけます。

### ■ 到達目標

・構造化した技術文書を作成できる。  
・文書作成のための5つのステップを説明できる。  
・より良い技術文書に改善するためのレビュー(見直し)ポイントを説明できる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. 参加者間の情報共有 (1) オリエンテーション 2. 文書のプランニング (1) 文書作成のステップ (2) 要約の書き方 (3) タイトルの付け方 ◆演習: 文書作成と添削(要約の改善) 3. 文書の構造設計 (1) 文書の構造化 (2) 目次と段落 ◆演習: 文書作成と添削(クレーム報告メールの改善)	4. 文章の執筆 (1) 明確な文章とは (2) 事実と意見の表現方法 ◆演習: 文書作成と添削(マニュアルの改善) 5. 文書の推敲(レビュー) (1) 推敲のポイントと留意点 (2) ビジュアル表現方法、著作権法の基礎知識、製造物責任法(PL法)の基礎知識 ◆演習: 文書作成と添削(報告書の改善) 6. 総合演習 ◆総合演習: 文書作成と添削(提案書作成) 7. 振り返りと総括 (1) 振り返りと目標宣言 (2) 総括

## SEに必要なネゴシエーションの基礎

### ■ 開催日

・ 6月19日(火)～ 6月20日(水)  
・ 8月 9日(木)～ 8月10日(金)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 63,000円

■ 定員 : 18名

### ■ 対象者

・社内、社外を問わず、目的が異なる相手と話し合う機会のある方

### ■ コース概要

SEが業務を進めるにあたって、顧客との対話はたいへん重要な機会であり、そのためのコミュニケーション能力が求められます。本研修では、ビジネス活動において必要な「条件交渉」を、実践的を通して理解します。立場やニーズの異なる当事者がそれぞれの目的達成のために、相互の信頼をベースにした意見や情報交換を行いながら、合意に至るプロセスを学習します。

### ■ 到達目標

・交渉活動における構造化～立案力の養成。  
・建設的合意を導くシナリオ・プランニングの方法。  
・妥結を促進するコミュニケーションスキルの活用。  
・ネゴシエーションにおいて重要となる成果物の作成。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. ビジネス交渉スキルの必要性 (1) コミュニケーションスキルにおけるネゴシエーション (2) ネゴシエーションの考え方 2. 交渉活動の基本概念 (1) 交渉の種類と望ましい行動 (2) 対人交渉における姿勢 (3) 合理的な交渉の妨げとなる心理バイアス 3. 交渉におけるコンセプトづくり (1) 4つのコンセプトとデジジョンツリーの作り方 4. 交渉シナリオとしての戦略と戦術 (その1) (1) シナリオドライバーの選択 (2) 交渉準備の9つのステップ	5. 交渉成果を高めるための、コミュニケーションスキル (1) ハーゲンモデルによるコミュニケーションスタイルの理解 6. 交渉シナリオとしての戦略と戦術(その2) → 第1回目の交渉開始: 振り返り → 第2回目の交渉開始: 振り返りシート作成 7. 実際の交渉場面における心構え (1) 議事録の重要性 (2) 交渉後のフォロー体制 (3) 全体講評(グループ単位)

講義内容は進捗状況等に応じて、変更する場合がございます。

# コース詳細

コースロー

スケジュール

コース一覧

コース詳細

## プロジェクトを成功させるビジネス交渉力上級

### ■ 開催日

- ・ 7月26日(木)～ 7月27日(金)
- ・ 9月10日(月)～ 9月11日(火)

### ■ 時間 : 9:30～17:00 (途中休憩含)

### ■ 会場 : お台場

### ■ 受講料 : 84,000円

### ■ 定員 : 18名

### ■ 対象者

・プロジェクト推進をマネジメントしていく立場で、目的が異なる相手との交渉が必要な管理者レベル

### ■ コース概要

顧客が満足するシステム設計から開発のためには、顧客の求める要件を以下に実現させられるかが重要なポイントになります。本研修では、システム開発におけるシステムマネージャーとして必要な「複雑化する条件交渉」を、実践的を通して理解します。立場やニーズの異なる当事者同士だけでなく、さらに第三者が加わる中でのWin-Winな結論を生み出すコミュニケーション・マネジメントを行います。目的達成のために相互の信頼をベースにした意見や情報交換を行い、合意へのプロセスを学習します。

### ■ 到達目標

- ・交渉活動における構造化～立案力の養成。
- ・建設的合意を導くシナリオ・プランニングの方法。
- ・妥結を促進するコミュニケーションスキルの活用。
- ・マルチ交渉など複雑性への対応力を向上。
- ・ネゴシエーションにおいて重要となる成果物の作成。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. ビジネス交渉スキルの必要性 (1) コミュニケーションスキルにおける交渉力 (2) 実りある交渉への姿勢と行動 (3) 交渉の駆けとなる心理バイアスの認識 ◆グループ演習: アンカリング効果、フレーミング効果のコミュニケーション演習 2. 交渉活動の基本概念 (1) ビジネス交渉のフレームワークの理解 (2) 交渉準備の9つのステップ 3. 交渉におけるコンセプトづくり (1) 4つのコンセプトとデシジョンツリーの作り方 (2) シナリオドライバーの選択 4. 交渉シナリオとしての戦略と戦術(その1) (1) シナリオドライバーの選択 (2) 交渉準備の9つのステップ ◆グループ演習: 3者間交渉の設計 『開発スケジュールの大幅変更による3社間交渉』 → 交渉の準備: シナリオの作成	5. 交渉シナリオとしての戦略と戦術 (1) 多数を対象とした交渉の組み立て方 6. 交渉シナリオとしての戦略と戦術(その2) ◆グループ演習: 複雑なマルチ交渉の実践 『開発スケジュールの大幅変更による3社間交渉』 → 第1回目の交渉開始: 振り回りシート作成 → 第2回目の交渉開始: 振り回りシート作成 → 結果発表 7. 実際の交渉場面における心構え (1) 議事録の重要性 (2) 交渉後のフォロー体制 (3) 全体講評(グループ単位)

## 部下や後輩が自ら考え成長するコーチングスキル活用術

### ■ 開催日

- ・ 5月29日(火)～ 5月30日(水)

### ■ 時間 : 9:30～17:00 (途中休憩含)

### ■ 会場 : お台場

### ■ 受講料 : 84,000円

### ■ 定員 : 15名

### ■ 対象者

・プロジェクトマネージャー  
 ・プロジェクトリーダー  
 ・実務経験のある方

### ■ コース概要

目標を達成するために、人材・資金・設備・物資・スケジュールなどをバランスよく調整し、全体の進捗状況を管理するプロジェクトマネージャーの仕事にコミュニケーション能力は欠かすことができません。本講座ではまず、プロジェクトマネージャーに求められる「聴く」「伝える」「話し合う」「依頼する」スキルをアツくします。さらに、メンバーのやる気を引き出しチームを活性化するためにコーチングスキルの活用方法を学び、ステップごとにスキルを丁寧に積み重ね、最後に全てのスキルを統合したケーススタディを行います。また、PMに欠かすことのできないリーダーシップにも磨きをかけていきます。

### ■ 到達目標

- ・「聴く」「伝える」「話し合う」「依頼する」スキルを活かしたコミュニケーションができる。
- ・チームを活性化するためにコーチングスキルを使うことができる。
- ・PMの在り方を自覚しチームのポテンシャルを引き出すポイントを理解できる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. PMの仕事と責任 (1) PMのリーダーシップ (2) PMに求められるコミュニケーションスキル (3) 自分はもう在りたいのか ◆演習: 目指すチーム(個人ワーク) ◆演習: 自分はもう在りたいのか(個人ワーク) 2. コーチングとは何か (1) コーチングとは何か (2) コーチングが可能にすること 3. チームを活性化するための4つのポイント (1) 聴く・訊く (2) 伝える (3) 話し合う (4) 依頼する 4. 聴く (1) メタスキル (2) 傾聴 ◆演習: 自分のメタスキル(個人ワーク)	5. 訊く (1) 質問と詰問 (2) 開かれた質問(YES or NO) (3) 開かれた質問(What) (4) 気づきを促す質問(Why) (5) 行動を起こす質問(How) ◆演習: 訊く 6. 伝える (1) 価値観 (2) 多様性 (3) プレゼンス ◆演習: プレゼンス(発表) 7. 話し合う (1) 他者認知 (2) フェアリティ ◆演習: 認知(ペアワーク) 8. 依頼する (1) アサーティブ (2) 責任 ◆演習: アサーティブな会話(ペア) ◆総合演習: 聴く 伝える 依頼する 話し合う

## チーム力を高めるリーダーシップ上級

### ■ 開催日

- ・ 6月14日(木)～ 6月15日(金)
- ・ 9月 3日(月)～ 9月 4日(火)

### ■ 時間 : 9:30～17:00 (途中休憩含)

### ■ 会場 : お台場

### ■ 受講料 : 84,000円

### ■ 定員 : 20名

### ■ 対象者

・プロジェクト推進をマネジメントしていく立場で、チーム運営を任されているリーダー

### ■ コース概要

ビジネス活動における総合的なチーム力の発揮には、リーダーの存在が大きな影響を与えます。リーダーのパーソナリティやマネジメント能力が、そのまま組織の評価にも反映されます。本研修では、組織やプロジェクトにおけるチームリーダーの立場で、メンバーの主体的参画意識を高めるコミュニケーション力を習得し、上層部との連携を実践する役割を身につけています。そして効果的な組織運営が実践できる総合力へと高めていきます。

### ■ 到達目標

- ・リーダーとして必要な自他受容と主体的関与。
- ・チームにおける視点の拡大とリーダーシップの意思形成。
- ・メンバーの活力を引き出すモチベーションマネジメントの習得。
- ・メンバーと共に、ゴール達成に向けた推進力の養成。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. 活性化しているチーム状態と主任のポジション (1) ビジネスリーダーに必要な意識と態度・行動 (2) 自立&自律型人材になるためのアプローチ (3) チームビルディングの考え (4) あるべきチームの姿と主任としての影響 2. 自らの意思を伝えるためのコミュニケーション技術 (1) コミュニケーションスキルを形成する資質 (2) ロジカルなコミュニケーション構造 (3) 相手の思考スタイルに合わせた表現の工夫 (4) 上層部への進言(報告・連絡・相談) 3. リーダーシップ・スキルの構造と高め方 (1) リーダーシップ・スタイルの自己認識 (2) リーダーシップと部門体質との関連性 (3) リーダーとしてのメンバー支援の方法	4. モチベーションマネジメントへの取り組み (1) 人がやりがいを感じる瞬間 (2) モチベーションを引き出すコツ (3) モチベーション向上への20の効果 (4) メンバーシップを高めるリーダーシップの取り方 5. コーチングスキルで創り出すメンバーシップ (1) 部下指導へのアプローチ実践 (2) 効果的なコミュニケーションの形成 (3) アクティブ・リスニングの重要性 (4) コミュニケーション・ロールプレイ(ケースにおけるメンバーへのアプローチ) 6. チームリーダーとして成功するための自己目標 (1) 自己実現に向けたあるべき像の捉え方 (2) 目標到達への活動表現とアウトプット (3) 個人演習 「チームリーダーとしてめざすべき姿」

お客様のご要望に応じたカスタマイズ研修の実施も可能です。お気軽にお問合せください。

## SEのためのロジカルシンキング初級

### ■ 開催日

・ 6月 7日(木)～ 6月 8日(金)  
・ 7月10日(火)～ 7月11日(水)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 63,000円

■ 定員 : 16名

### ■ 対象者

・業務において、様々なことから考え、効果的にまとめる必要があるビジネスパーソン  
・意見や考えを整理して考える必要がある、IT技術者や若手SE

### ■ コース概要

ロジカルシンキング(論理的思考)の基礎を学びます。論理的思考とはどのような思考法か、どのようなツールを用いるのか、どのような場面で効果的に使えるのか、ということを実践を通して具体的に学びます。  
また、論理的思考法と対をなす創造的発想についても触れ、両者の関係や違い、バランスなどについても理解を深めることができます。  
本講座はどなたでも受講できますが、事例や演習はIT技術者(特にSE)の方をターゲットにしています。そのため、SEの方にはより身近なものとして受講していただけます。

### ■ 到達目標

・論理的思考とは何か、どのような思考法であるかを理解する。  
・論理的思考と対をなす、創造的発想の基本を理解する。  
・論理的思考法の具体的な思考法、検証方法、ツールが使えるようになる。  
・論理的思考ツールのひとつである、ロジックツリーの一般的な使い方理解する。  
・論理的思考法を使用すれば効果的な、具体的な場面を3つ挙げることができる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. ロジカルシンキングの概要 (1) ロジカルシンキングとは (2) 論理的に考えることのメリット 2. 創造的発想の必要性 (1) 論理的思考の前に (2) 思考の発散 ～ブレイン・ストーミング～ ◆ 演習: 思考を発散させる練習 (3) 思考の収束 ～KJ法～ ◆ 演習: 思考を収束させる演習 (4) 収束思考 ◆ 小演習: 仮説思考 (5) ゼロベース思考 ◆ 小演習: ゼロベース思考	3. 論理的思考 (1) 論理的な思考法 (2) 思考の検証 ◆ 演習: MEGEな切り口 (3) 論理的思考のためのツール 4. ロジックツリー (1) ロジックツリーの用途 (2) ロジックツリーの作り方 ◆ 演習: ロジックツリーを作成する演習 5. 論理的思考 次のステップ (1) 論理的思考の活用 (2) 提案 (3) 提案 (4) プレゼンテーション

## 論理的思考による問題解決

### ■ 開催日

・ 7月19日(木)～ 7月20日(金)  
・ 9月10日(月)～ 9月11日(火)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 73,500円

■ 定員 : 16名

### ■ 対象者

・業務において直面する問題や課題を整理し、何らかの解決策や方針、結論を出す責任のあるビジネスパーソン

### ■ コース概要

このコースでは、ロジカルシンキング(論理的思考)とはどのような思考法であるかということをご存知の方を対象に、その具体的な応用例としての問題解決手法を学びます。  
問題とはどういう状態であるかということをご認識すると共に、問題をより具体化し、解決策を見つけ出すまでの一連のプロセスを、演習を通して具体的に学習することができます。

### ■ 到達目標

・論理的思考法に基づいて問題を解決するためのステップを理解する。  
・論理的思考法を用いて、問題を明確化することができる。  
・論理的思考法を用いて、原因を明確化することができる。  
・論理的思考法を用いて、解決策を洗い出すことができる。  
・論理的思考法を用いて、問題解決のための具体的な方法を確立することができる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. 問題解決とは (1) 問題とは (2) 問題の発見 (3) 問題解決のプロセス (4) 問題解決と論理的思考 ◆(講義の中で小さな演習をいくつか取り入れて進めます。) 2. 問題の明確化 (1) あるべき姿の明確化 (2) 現状の把握 (3) ギャップ分析 3. 原因の明確化 (1) 原因の洗い出し (2) 主要な原因の絞り込み ◆(講義の中で小さな演習をいくつか取り入れて進めます。) 4. 解決策の策定 (1) 解決策の洗い出し (2) 現実的な解決策の絞り込み (3) 目標値の設定 ◆(講義の中で小さな演習をいくつか取り入れて進めます。) 5. 戦略の立案 (1) 戦略を立てるためのフレームワーク (2) 戦術への落とし込み	

## 創造的発想と論理思考を用いた提案術

### ■ 開催日

・ 6月25日(月)～ 6月26日(火)

■ 時間 : 9:30～17:00  
(途中休憩含)

■ 会場 : お台場

■ 受講料 : 84,000円

■ 定員 : 16名

### ■ 対象者

・業務において様々な提案をする必要があるビジネスパーソン

### ■ コース概要

提案とは、「他人の問題を解決する手法」と解釈することもできます。すなわち、問題解決技法の先にあるのが提案なのです。よりよい提案とは、わかりやすく、実現可能性が高く、また利害関係者が互いに納得がいく必要があります。そのような提案を効果的に確立するための手法として、創造的発想、論理的思考の本質を学習します。  
また、初日に学習した発想法、思考法を用いて、提案の一連のプロセスを演習を通して具体的に構築する手法を学習します。

### ■ 到達目標

・「提案」という言葉を再定義し、真の意味での提案とは何かということを理解する。  
・創造的発想の本質を学習し、日常の「新しいことを考える」際に活用することができる。  
・論理的思考の本質を学習し、日常の「情報をまとめ、提示する」際に活用することができる。  
・創造的発想法、論理的思考法を用いて、利害関係者にWin-Winとなるような提案ができる。

### ■ コース詳細

1日目	2日目
1. 提案とは (1) 提案とは (2) 提案のプロセス (3) 創造的発想と論理的思考 2. 創造的発想を用いた提案術 (1) 創造的発想とは (2) 創造的発想に必要な能力 (3) 創造的発想を助けるツール ◆演習: 課題解決の案を創造的に生み出す (その他、講義中に小さな演習を取り入れて進めます。) 3. 論理的思考を用いた提案術 (1) 論理的思考とは (2) 論理的思考に必要な能力 (3) 論理的思考を助けるツール、検証法 ◆演習: 課題解決の案を論理的に絞り込む (その他、講義中に小さな演習を取り入れて進めます。) 4. 提案 (1) 提案 (2) 提案 (3) 提案 (4) プレゼンテーション	

講義内容は進捗状況等に応じて、変更する場合がございます。

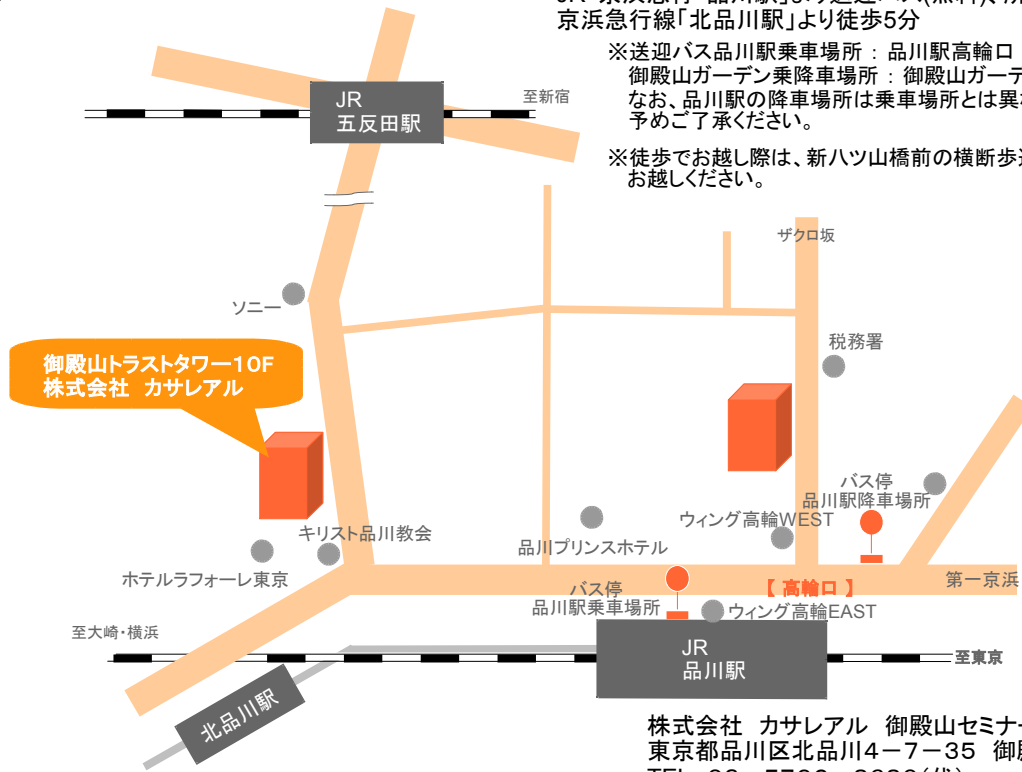
# 研修会場

## 御殿山

JR・京浜急行「品川駅」より送迎バス(無料)、所要時間約5分(徒歩10分)  
京浜急行線「北品川駅」より徒歩5分

※送迎バス品川駅乗車場所：品川駅高輪口 ウイング高輪EAST前付近  
御殿山ガーデン乗降場所：御殿山ガーデン1F車寄せ  
なお、品川駅の降車場所は乗車場所とは異なっております。  
予めご了承ください。

※徒歩でお越し際は、新八ツ山橋前の横断歩道にて反対側の歩道に渡り、お越しください。



株式会社 カサレアル 御殿山セミナールーム  
東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー10F  
TEL 03-5792-8680(代)

## 品川

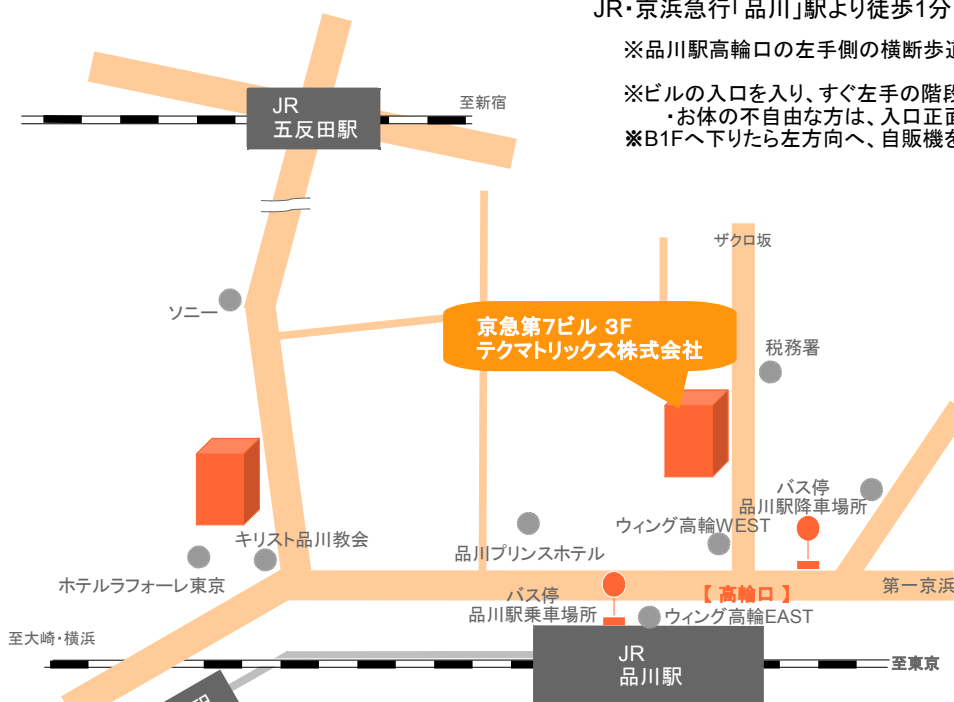
JR・京浜急行「品川」駅より徒歩1分

※品川駅高輪口の左手側の横断歩道より起こしてください。

※ビルの入口を入り、すぐ左手の階段でB1Fへ下ります。

・お体の不自由な方は、入口正面のエレベータをご利用ください。

※B1Fへ下りたら左方向へ、自販機を通り過ぎて突き当たりまで進みます。

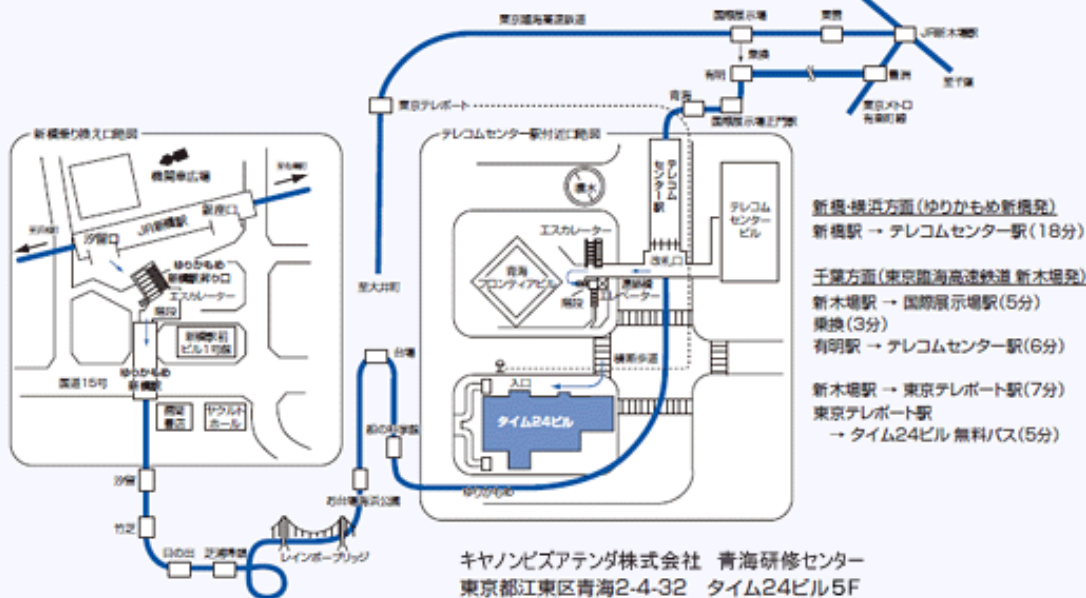


テクマトリックス株式会社 セミナールーム  
東京都港区高輪4丁目10番8号 京急第7ビル

## お台場

### お台場会場

新交通システムゆりかもめ アレコムセンター駅下車 徒歩2分。  
 東京臨海高速鉄道 東京テレポート駅下車(出口A)6番バス停→タイム24ビル行き無料バス5分。



新橋・横濱方面(ゆりかもめ新橋発)  
 新橋駅 → アレコムセンター駅(18分)

千原方面(東京臨海高速鉄道 新木場発)  
 新木場駅 → 国際展示場駅(5分)  
 乗換(3分)  
 有明駅 → アレコムセンター駅(6分)

新木場駅 → 東京テレポート駅(7分)  
 東京テレポート駅 → タイム24ビル 無料バス(5分)

キヤノビズアテナ株式会社 青海研修センター  
 東京都江東区青海2-4-32 タイム24ビル5F  
 TEL 03-5531-0559

※講習中の電話のお取り次ぎはいたしておりませんが、伝言を承ります。

## 西新宿



### 【東京メトロ丸ノ内線「西新宿駅」をご利用の場合】

- \* 2番出口より地上へ出ます。エレベータで地上に出た際は、青梅街道沿いに出ます。階段、エスカレータで地上に出た際は、左側に青梅街道があります。
- \* 青梅街道を中野坂上方面へ進み交番を通過すると左手に新宿オークシティの立て看板が出てきます。
- \* すぐ側のガラス張りの屋根のエントランスからビル内に入り、突き当たりまで直進します。
- \* 20階直通のシャトルエレベータで20F(会場受付)まで上がります。

### 【都営大江戸線「都庁前駅」をご利用の場合】

- \* A5番出口より地上へ出ます。
- \* 新宿中央公園前の交差点に出ますので、公園通りをそのまま直進します。
- \* 新宿中央公園北の交差点を渡ってさらにまっすぐ進み、道なりに右へ坂を下っていきます。
- \* 歩道橋を過ぎると、右側に「正面玄関」という看板があるので、右折して新宿オークタワーへ入り、エスカレータでエントランスへ上がります。
- \* ロビーを右側へ進み、20階直通のシャトルエレベータで20F(会場受付)まで上がります。

### 【JR「新宿駅」をご利用の場合】

- \* JR「新宿駅」西口の改札を出て、「地上出口1」から地上へ出ます。
- \* 横断歩道を渡り、小田急ハルク、ビックカメラ方面へ進み、「新都心歩道橋下」交差点で青い歩道橋を渡ります。損保ジャパン本社ビル側へ下りて、青梅街道(都道4号線)沿いに中野坂下方面へ歩きます。
- \* 左側に新宿野村ビルを見ながら進み、新宿警察署を通過します。
- \* さらに東京医大病院と交番を通過すると左手に新宿オークシティの立て看板が出てきます。
- \* すぐ側のガラス張りの屋根のエントランスからビル内に入り、突き当たりまで直進します。
- \* 20階直通のシャトルエレベータで20F(会場受付)まで上がります。

グローバルナレッジネットワーク株式会社

新宿カスタマビジットセンター

東京都新宿区西新宿6丁目8番1号 住友不動産新宿オークタワー 19・20F  
 TEL フリーダイヤル 0120-009686

## お申込について

### ◆申込方法

弊社 Web ページよりお申込ください。

1

弊社Webページの定期開催コース一覧 (<http://www.casareal.co.jp/training/course/regular/index.html>)より、受講希望コースを選択します。

2

選択されたコースの申込フォーム内に必要事項を入力し、[確認する]ボタンをクリックします。  
申込フォーム内の[コース申込規約のご確認]は必ずご参照ください。

3

入力された内容に間違いがない場合は、[この内容で送信する]ボタンをクリックします。  
1週間以内に、電子メールで申込受付の連絡をいたします。  
申込受付完了の連絡をもって、コースの申込みが完了となります。

申込みは定員になり次第、締め切らせていただきますが、研修によっては、定員数を超えても受け付ける場合がございます。ご了承ください。

### ◆支払方法

研修実施最終日の月末に、申込責任者様に請求書を発送いたします。  
内容をご確認いただき、指定口座にお振込みください。

- ・振込後の受講料の払い戻しはいたしません。
- ・振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。
- ・原則として領収証は発行しておりません。ご了承ください。

### ◆申込みのキャンセル

コースのお申込をキャンセルされる場合には、申込責任者様のメールアドレスより、[cr-psc@casareal.co.jp](mailto:cr-psc@casareal.co.jp) のメールアドレスに、電子メールでご連絡ください。

キャンセルのご連絡をいただいた日により、キャンセル料金を申し受ける場合がありますので、予めご了承ください。キャンセル料金は会場によって異なります。下記の表にてご確認ください。  
(キャンセルされた際は、テキストのみのお渡しも原則行っておりませんので、ご了承ください。)  
代理の方の出席は可能ですので、事前にご連絡ください。

会場	キャンセル日	キャンセル料金
品川/御殿山	コース開催日の15日(暦日)以上前	無料
	コース開催日の14日(暦日)前 ~ 2営業日前(営業時間内)まで	受講料の50%
	コース開催の前営業日および 当日(当日の欠席も含む)	受講料全額
お台場	コース開催日の15日(暦日)以上前	無料
	コース開催日の14日(暦日)前 ~ 2営業日前(営業時間内)まで	受講料の50%
	コース開催の前営業日および 当日(当日の欠席も含む)	受講料全額
西新宿	コース開催日の15日(暦日)以上前	無料
	コース開催日の14日(暦日)前 ~ 当日(当日の欠席も含む)まで	受講料全額

### ◆コース変更・日程変更

会場によって受講コースの変更や受講日の変更が可能な場合がございます。  
下記の表にてご確認ください。

会場	備考
品川/御殿山	※1回に限り、同一受講料のコース間でのコース変更が可能
お台場	※1回に限り、同一コースの日程の変更が可能
西新宿	

## お申込について

---

### ◆研修開催中止について

---

各研修の受講者が最低開催人数に満たない場合は、研修の開催を中止する場合がございます。

研修開催中止の場合、研修開始1週間前までに、受講者様と申込責任者様に電子メールでご連絡させていただきます。

### ◆研修時間、受付

---

研修によって開始／終了時刻が異なりますので、講座詳細ページ(21ページ～41ページ)をご確認ください。

なお、研修の進行状況により、終了時刻が変更となる場合がございます。ご了承ください。  
受付は研修開始30分前より開始いたします。

### ◆禁止事項

---

研修の受講にあたり、以下の内容を禁止事項といたします。禁止事項を遵守いただけない場合は、途中退席していただく場合があります。この場合、受講料全額を請求させていただきます。

- ・研修内容をテープ、カメラなどその他機器へ録音・録画すること
- ・携帯電話などの通信機器の使用
- ・研修の講師の指示に従わない等の行為
- ・研修の運営を妨害する行為、他の受講者に対する迷惑行為

### ◆著作権について

弊社が提供または使用を許諾する、教材やソフトウェア等の著作権は、弊社または弊社指定の第三者に帰属します。

研修の受講により、教材やソフトウェア等の著作権を取得するものではなく、いかなる形態においてもその全部もしくは一部の写しを取り、または、第三者に対して提供もしくは使用の許諾その他の処分をすることはできないものとします。

### ◆その他

- ・研修テキストを受講前にお渡しすることは原則行っておりませんので、ご了承ください。
- ・研修の日程、内容につきましては予告無く変更される場合がございますので、予めご了承ください。

### ◆個人情報のお取り扱いについて

弊社ではコースの受講申し込みの際に個人情報をオンラインフォームにご記入いただいております。ご記入いただいた個人情報は、該当トレーニングのご案内、受講後のフォローアップ連絡、受講料のお支払いに関する連絡などに使用いたします。

また、カサレアルのトレーニングの満足度調査や改善項目の調査などのためにご登録いただいた方々に連絡させていただくこともあります。

ご記入いただいた情報は、上記の目的以外に使用することはありません。

詳細につきましては、弊社「プライバシーポリシー」のページをご覧ください。

<http://www.casareal.co.jp/privacy/kiyaku.html>



株式会社 カサレアル

東京都品川区北品川4-7-35  
御殿山トラストタワー 10F

URL : <http://www.casareal.co.jp>

